

平成27年度 社会福祉法人東大阪市社会福祉協議会 事業報告

近年の地域社会では、世帯構成の変動や家庭機能の変容、人間関係の希薄化などによる住民相互の助け合い、支え合う機能の弱体化、また不安定な雇用形態などによる貧困、引きこもりや虐待の問題など福祉・生活課題は、複雑で多様化するとともに、一段と深刻さを増し、既存の制度やサービスでは課題に対応することは難しくなってきた。

こうした課題の解決には、現在の制度化されている福祉サービスのさらなる充実・発展が必要であり、行政、社会福祉関係者や住民、ボランティアなど、地域社会で活躍している方々と相互に連携・協働する体制を整えていくことが求められている。

このような中、平成27年度は本協議会の活動指針である「新・地域福祉活動計画スクラム'18」を着実に遂行していくため進捗状況を点検し、福祉社会の実現に向けた様々な事業に取り組んだ。

具体的な事業として、基幹型地域包括支援センターや高齢者地域支え合いセンター事業では、高齢者の暮らしを地域でサポートする拠点として、様々な関係機関と今まで以上にネットワークを強化し、高齢者を地域で支え合う体制の充実を図った。

社協地域担当職員（COW）とコミュニティソーシャルワーカー（CSW）は、地域福祉の実践組織と協働し、地域福祉の活動推進や福祉課題の個別支援を行うなど、「地域の身近な相談窓口」としての機能に取り組んだ。

本協議会が運営する3カ所の老人センターでは、老人センターとしての役割を担いつつ、地域福祉活動の拠点となるべく、地域福祉の新たな担い手を発掘するための講座や、社会福祉施設などで活躍するボランティアの育成をおこない、また地域交流の場として、老人クラブや近隣学校の児童と世代を超えた交流事業を展開した。

日常生活自立支援事業では、利用者への従来のサービス提供に加え、今年1月から施行されたマイナンバー制度に関連した支援についても、利用者から申出があった場合には、十分な安全管理措置を講じ、個人番号の保管を行った。その他、玉串保育園の事業運営や当事者団体への支援、災害ボランティアセンター機能強化など積極的に行った。

平成27年度は、主に以下の事業活動を行った。

1. 小地域ネットワーク活動推進事業は、45全ての校区福祉委員会で取り組まれており、市内全域で地域の要援護者を支え合う多様なネットワーク活動が展開されている。概ね各リージョン区に配置された社協地域担当職員（COW）は、校区福祉委員会を中心に地域福祉を推進する各種団体の活動に対して継続支援を行った。
また、平成24年度から取り組んでいる「地域福祉ネットワーク推進会議」では、高齢・障害・児童の分野を超えて専門機関が集い、信頼関係の構築（顔の見える関係づくり）に努めた。今年度で4年が経過しており、分野を超えた専門機関より、地域福祉ネットワーク推進会議で構築された顔の見える関係から、多職種によるスムーズな連携支援に繋がったという報告があり、今後も継続した会議の開催を希望する声が寄せられている。
2. ボランティア・市民活動センターでは、昨年に引き続き地域型ボランティア養成講座を実施し、老人センター機能に加え、より地域に根ざした身近なボランティア活動の拠点として、気軽にボランティア活動に参加しやすい体制づくりをすすめた。
また、常設型災害ボランティアセンターとして、市の総合防災訓練、校区で実施している自主防災会への参加をはじめ、防災とボランティア週間、東日本大震災の復興応援イベントを危機管理室と共催で開催するなど、災害ボランティアセンターの啓発活動に努めた。
3. コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業が開始され、平成24年度から、CSWと社協地域担当職員（COW）が合同で開催している連絡会、研究会では、情報を共有し事例検討を行い、地域の視点からより良い支援を行うことができるように、より一層の連携強化を図った。また、COWが開催している「地域福祉ネットワーク推進会議」においても積極的に協力し、分野を超えた専門機関のネットワークづくりをおこなった。
4. 地域包括支援センターは、一人ひとりの高齢者が尊厳を保ちながら、住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう支援することを目指し、市内19カ所に設置されている。うち本会が運営する2カ所は基幹型の役割を担っており、他の地域包括支援センターの取りまとめやセンターの後方支援を行っている。

今年度に介護保険制度が改正され、その柱となる地域包括ケアシステムの構築に向け、地域福祉活動実践者や医療・介護・福祉などの専門機関ともネットワークづくりの取り組みを行った。また、高齢者支援に関わる様々な会議を774回開催した。

5. 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）は、新規契約を72件締結し、利用件数は367件になった。支援計画に基づき、サービス派遣は関係機関と連携を図り、利用者に応じた適切な支援を提供できた。一方、死亡、施設入所、親族や選任された成年後見人等の管理などにより、サービスを終了するケースが41件あり、終了に際しては、利用者の金銭や保管物品を引継ぐ相続人等が不明で、手続きに時間を要するケースが多くあった。
6. 東大阪市生活保護受給者福祉サービス利用援助及び金銭管理等支援事業において、福祉事務所から対象者の支援事業利用申請兼同意書を受け、契約を13件締結した。また、利用者への定期的な訪問により生活状況の把握ができ、生活課題の解決のために、福祉事務所等関係機関と連携を図った。
7. 指定管理者として運営している3カ所の施設（角田総合老人センター、五条老人センター、高井田老人センター）については、従来の老人福祉センターとしての機能に加え、新たに「英会話」や「まちガイド」など学んだ知識をボランティア活動に活かせる教養講座や教室を開催し、シルバーボランティアセンター事業の拡充を行い、また介護予防活動の推進や高齢者地域支え合いセンター事業の充実を図った。
8. 地域で元気な高齢者等が互いに支え合える仕組みづくりを広げていく「高齢者地域支え合いセンター事業」では、ワンコイン生活サポート事業における援助会員を61人新規登録し、サービスの充実強化を図った。またSOSオレンジネットワークにおいてはQRコードシールの配布に伴い認知症高齢者の登録増加を促進し、171人が新規登録された。また警察や関係機関との会議などを設け連携強化を行うとともに、SOSオレンジネットワーク、事業所ふくしネットワークの協力事業所を開拓し、それぞれ24社、7社増となった。他に地域住民への認知症サポーター養成講座の開催を啓発し、今年度は5,584人受講され、多くの市民へ認知症の理解を促すことができた。

I. 法人運営

1. 組織の充実

(1) 三役会・理事会・評議員会の開催

①三役会の開催

| 開催日 | 会議名 | 案件 |
|------|-----|--|
| 5/20 | 三役会 | ①事務局体制について ②理事会・評議員会について ③役員・評議員候補者について ④役員・評議員研修会について |
| 6/17 | 三役会 | ①常設委員会委員選任について ②検討委員会委員選任について ③ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会委員選任について ④役員・評議員研修会について ⑤理事会について |
| 7/21 | 三役会 | ①理事会について ②東大阪市社会福祉大会準備委員会について |
| 9/14 | 三役会 | ①敬老事業について ②共同募金街頭啓発について ③ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ④職員採用試験委員会について ⑤検討委員会の開催について |

| 開催日 | 会議名 | 案件 |
|-------|-----|--|
| 10/23 | 三役会 | ①共同募金運動街頭啓発について ②ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ③検討委員会について |
| 11/25 | 三役会 | ①理事会・評議員会について ②ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ③検討委員会について |
| 12/21 | 三役会 | ①ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて（報告） ②検討委員会について ③東大阪市社会福祉大会について ④社協職員採用試験について |
| 1/19 | 三役会 | ①職員採用について ②理事会・評議員会について |
| 2/26 | 三役会 | ①東大阪市社会福祉大会について ②検討委員会の報告について ③理事会・評議員会について |
| 3/25 | 三役会 | ①平成27年度歳末たすけあい運動配分事業報告について ②管理職手当支給規程一部改正について ③再雇用職員に関する規則について ④評議員選任について ⑤平成27年度一般会計補正予算（第1回）について ⑥平成28年度受託事業、指定管理事業等契約締結について ⑦平成28年度事業計画（案）及び一般会計予算（案）について ⑧平成28年度会員募集について ⑨玉串保育園園長退任について ⑩地区募金会、理事会・評議員会について |

②理事会の開催

| 開催日 | 会議名 | 案件 |
|------|----------|---|
| 5/25 | 第249回理事会 | ①平成26年度 一般会計補正予算（第2回）の件 ②平成26年度 一般会計収支決算認定の件 ③平成26年度 事業報告の件 ④評議員選任の件 |
| 5/30 | 第250回理事会 | ①会長・副会長選任並びに常務理事指名の件 ②常設委員会規程一部改正の件 ③常設委員会委員選任の件 ④苦情解決事業 第三者委員選任の件 ⑤役員等の報酬に関する規程一部改正の件 ⑥検討委員会設置並びに委員選任の件 ⑦ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会設置並びに委員選任の件 ⑧東大阪市社会福祉大会準備委員会設置並びに委員選任の件 |
| 8/4 | 第251回理事会 | ①常設委員会委員選任の件 ②検討委員会委員選任の件 ③ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会委員選任の件 ④評議員選任の件 ⑤常設委員会委員選任の件 ⑥平成27年度歳末たすけあい運動配分事業実施の件 東大阪地区募金会 第1回理事会 ①平成27年度 共同募金運動実施の件 |

| 開催日 | 会議名 | 案件 |
|------|----------|---|
| 12/7 | 第252回理事会 | ①特定個人情報取扱規程の件 ②平成27年度歳末たすけあい運動配分事業の件 東大阪地区募金会 第2回理事会 ①平成27年度共同募金運動実績（中間）報告の件 |
| 3/28 | 第253回理事会 | ①平成27年度 歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ②管理職手当支給規程一部改正の件 ③評議員退任の件 ④評議員選任の件 ⑤平成27年度 一般会計補正予算（第1回）（案）の件 ⑥平成28年度 受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ⑦平成28年度 事業計画（案）及び一般会計予算（案）の件 ⑧平成28年度 会員募集の件 ⑨玉串保育園園長退任の件 ⑩玉串保育園園長任命の件 東大阪地区募金会 第3回理事会 ①平成27年度 共同募金運動実績報告の件 ②平成28年度 東大阪地区募金会収支予算（案）の件 |

③評議員会の開催

| 開催日 | 会議名 | 案件 |
|------|-----------|---|
| 5/25 | 第201回評議員会 | ①評議員選任の件 ②平成26年度 一般会計補正予算（第2回）の件 ③平成26年度 一般会計決算認定の件 ④平成26年度 事業報告の件 ⑤理事及び監事選任の件 |
| 5/30 | 第202回評議員会 | ①会長・副会長選任並びに常務理事指名の件 ②常設委員会規程一部改正の件 ③常設委員会委員選任の件 ④苦情解決事業 第三者委員選任の件 ⑤役員等の報酬に関する規程一部改正の件 ⑥検討委員会設置並びに委員選任の件 ⑦ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会設置並びに委員選任の件 ⑧東大阪市社会福祉大会準備委員会設置並びに委員選任の件 |
| 12/7 | 第203回評議員会 | ①特定個人情報取扱規程の件 ②平成27年度歳末たすけあい運動配分事業の件 東大阪地区募金会 第1回評議員会 ①平成27年度共同募金運動実績（中間）報告の件 |
| 3/28 | 第204回評議員会 | ①評議員退任、選任の件 ②平成27年度 歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ③管理職手当支給規程一部改正の件 ④平成28年度 会員募集の件 ⑤平成27年度 一般会計補正予算（第1回）（案）の件 ⑥平成28年度 受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ⑦平成28年度 事業計画（案）及び一般会計予算（案）の件 ⑧理事退任、選任の件 東大阪地区募金会 第2回評議員会 ①平成27年度 共同募金運動実績報告の件 ②平成28年度 東大阪地区募金会収支予算（案）の件 |

④会計監査の開催

| 開催日 | 内 容 |
|------|------------------------|
| 5/19 | 社協の事業実施状況及び予算執行状況、決算報告 |

⑤役員・評議員研修会の開催

| 開催日 | 内 容 |
|-----|---------------------------------------|
| 7/6 | ①東大阪市社協の事業概要について ②理事・監事・評議員の役割について |

⑥意見交換会の開催

| 開催日 | 内 容 |
|------|-----------------|
| 2/19 | 社協の事業推進及び運営について |

(2) 委員会の開催

①総務委員会

| 開催日 | 案 件 |
|-------|---|
| 5/15 | ①賛助会員について ②平成26年度 一般会計補正予算(第2回)について ③平成26年度 一般会計決算報告について ④平成26年度 事業報告について |
| 7/24 | ①賛助会員中間報告について ②平成27年度 共同募金運動の実施について ③平成27年度 歳末たすけあい運動配分事業の実施について |
| 11/25 | ①賛助会員中間報告について ②平成27年度 共同募金運動中間報告について ③平成27年度 歳末たすけあい募金の配分について |
| 3/18 | ①賛助会員収入状況報告について ②平成27年度 共同募金運動実績報告について ③平成27年度 歳末たすけあい運動配分事業実績報告について ④平成27年度 一般会計補正予算(第1回)(案)について ⑤平成28年度 賛助会員募集依頼について ⑥平成28年度 東大阪市受託事業等契約締結の件 ⑦平成28年度 事業計画(案)及び一般会計予算(案)について |

②ふくし事業委員会

| 開催日 | 案 件 |
|-------|---|
| 5/13 | ①平成26年度 事業報告(案)について ②平成26年度 決算報告(案)について |
| 11/24 | ①市民後見推進事業について ②高齢者地域支え合いセンター事業について ③地域包括支援センターについて ④老人センター事業について |
| 3/14 | ①平成28年度 受託事業等契約(案)について ②平成28年度 事業計画(案)について ③平成28年度 予算(案)について |

③玉串保育園経営委員会

| 開催日 | 案 件 |
|------|--|
| 5/14 | ①平成26年度 玉串保育園事業報告について ②平成26年度 玉串保育園第2回補正予算について ③平成26年度 玉串保育園決算報告について |
| 3/15 | ①平成28年度 玉串保育園事業計画(案)について ②平成28年度 玉串保育園予算(案)について |

④広報事業委員会

| 開催日 | 案 件 |
|------|--------------|
| 8/25 | 第103号広報誌について |
| 3/11 | 第104号広報誌について |

⑤ボランティア・市民活動委員会

| 開催日 | 案 件 |
|-------|--|
| 5/14 | ①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整、NPO相談業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額報告 ③善意銀行関係（交通遺児激励金給付事業・ねたきり高齢者見舞品贈呈事業）報告 ④ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ⑤平成26年度事業報告（案） ⑥平成26年度決算報告（案） ⑦善意銀行事業（夏季林間学校・障害者（児）1日レクリエーション）実施について |
| 7/27 | ①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整、NPO相談業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額報告 ③善意銀行関係（障害者（児）1日レクリエーション）報告 ④ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ⑤善意銀行事業「交歓ソフトボール大会」「合同運動会」の払い出しについて ⑥ボランティア基金ダイレクトメールの発送について |
| 11/24 | ①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整、NPO相談業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額報告（ボランティア基金ダイレクトメール中間報告） ③善意銀行関係（交歓ソフトボール大会・合同運動会報告） ④ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ⑤災害ボランティアセンター関係報告（市総合防災訓練の参加について） ⑥善意銀行「交通遺児激励金給付事業、ねたきり高齢者見舞品」贈呈事業について |
| 3/11 | ①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整、NPO相談業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額報告 ③善意銀行関係（交通遺児激励金給付事業・ねたきり高齢者見舞品贈呈事業） ④ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ⑤災害ボランティアセンター関係報告（防災とボランティア週間、東日本復興応援イベント） ⑥善意銀行関係（「交通遺児激励金給付規程」の改定、障害者（児）1日レクリエーションの実施について） ⑦平成28年度事業計画（案） ⑧平成28年度予算（案） |

⑥福祉と共生のまちづくり推進委員会

| 開催日 | 案 件 |
|------|--------------------------------|
| 7/23 | バリア（障害）のないまちづくりへ～障害者差別解消法について～ |
| 3/ 2 | ユニバーサルデザインのまちづくり |

⑦職員採用試験委員会

| 開催日 | 案 件 |
|-------|---|
| 9/14 | ①委員長・副委員長の選任について ②職員採用試験実施要項（案）について ③試験配点について ④小論文試験及び集団討論について ⑤面接試験の面接者の選任について ⑥玉串保育園について |
| 12/ 7 | ①第一次試験結果と合否判定について ②第二次試験について ③玉串保育園職員採用試験について |
| 12/21 | ①第二次試験結果と最終合否判定について |

2. 事業の推進

(1) 事業実施に伴う委員会の設置

①ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会

| 開催日 | 案 件 |
|------|---|
| 8/26 | 開催要項・予算・対象者の把握方法について 対象者の状況・記念品の選考・役割分担・アトラクション・パンフレット作成について |

②社会福祉大会準備委員会

| 開催日 | 案 件 |
|------|-----------------------------------|
| 8/4 | 開催要項・大会予算・被表彰者の推薦・記念品の選考・記念講演について |
| 12/7 | 受章候補者・大会宣言(案)・役割分担・案内状の配布について |

(2) 事務局体制の充実

①関係職員連絡会議及びプロジェクトチームによる情報交換、事業の検討及び連携

局次長会議(随時)、施策調整会議(毎月)、所属連絡会議(毎月)、三老人センター連絡会議

②広報事業職員プロジェクトチーム会議

| 開催日 | 案 件 |
|-------|--|
| 6/3 | ①「東大阪ふくしだより」第103号(10月1日号)発行スケジュール・編集方針確認 ・内容、紙面構成について ②発行に伴う原稿の持ち寄り、紙面への割り振り ③特集記事の検討 |
| 12/18 | ①「東大阪ふくしだより」第104号(4月15日号)発行スケジュール・編集方針確認 ・内容、紙面構成について ②発行に伴う原稿の持ち寄り、紙面への割り振り ③特集記事の検討 |

(3) 職員研修会の実施

①職員研修会

| 開催日 | 内 容 |
|------|---------------------------------|
| 1/20 | 「多様性を大切に作る職場づくり」～豊かな人間関係を築くために～ |
| 1/26 | 講師：東大阪市人権啓発課 浅岡 美和 氏 |

②社会福祉施設従事者研修会

| 開催日 | 内 容 |
|------|---------------------------------------|
| 8/25 | 内容：情報セキュリティ対策講習 講師：富士ゼロックス大阪(株) |
| 12月 | 内容：映画鑑賞会 終戦70年特別企画「杉原千畝」 会場：ラインシネマ |

(4) 情報の発信

①「東大阪ふくしだより」(福祉情報、善銀ニュース)等の編集発行

「東大阪ふくしだより」を年2回編集発行(部数：210,000部)し、全戸配布した。市内の福祉に密着した情報や特集記事では地域の身近な相談員として、「いきいきネット相談支援センター」や「地域包括支援センター」を取り上げ、事業の啓発活動についても掲載した。また、共同募金・第24回東大阪市社会福祉大会のほか、本協議会が主催、共催するイベントのPRに活用し啓発を行った。

○広報紙「東大阪ふくしだより」

| NO. | 発行日 | 主 な 内 容 |
|------|----------------|--|
| 103号 | 10/1 (全戸配布) | 平成27年度赤い羽根共同募金紹介、日赤募金お礼、社会福祉協議会新役員紹介、賛助会員募集、平成26年度社会福祉協議会決算報告、高齢者地域支え合いセンター事業紹介、地域包括支援センター事業紹介、〈特集記事〉～「誰もが安心して暮らせるまち」を目指して～いきいきネット相談支援センター・社協地域担当職員（COW）の紹介、花園北校区福祉委員会活動紹介、市民後見人活動の紹介、老人センター活動紹介、ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい開催案内、ファミリー・サポート・センター紹介、善意銀行、各種催しの開催案内 |
| 104号 | 4/15 (全戸配布) | 福祉ボランティア体験学習紹介、平成28年度社会福祉協議会事業計画・予算、平成27年度共同募金運動・歳末たすけあい運動報告、ボランティア・市民活動センターからのお知らせ、ボランティアグループ紹介、社会福祉大会の開催報告、市民後見活動の紹介、〈特集記事〉～地域包括支援センター事業内容・一覧紹介、いきいきネット相談支援センター紹介、永和校区福祉委員会活動紹介、民生委員・児童委員活動紹介、ファミリー・サポート・センター紹介、善意銀行、ボランティア保険案内、福祉施設紹介 |

②インターネットホームページ「はーとねっと」による情報の発信

情報公開・情報提供の手段として活用している本会のホームページ「はーとねっと」は、各所属・事業毎の行事

予定や「知りたい、学びたい、参加したい、相談したい」方への最新情報が見やすく、簡単に見られるように改善を行い市民の理解と協力・参加を得た。

③パンフレット等の発行及び配布

○平成26年度 東大阪市社会福祉協議会 事業・決算報告書

○平成27年度 東大阪市社会福祉協議会 事業計画・一般会計予算書

(5) 社会福祉士実習の受け入れ

○関西福祉科学大学3回生：2名 8月28日～10月1日：全24日間

(6) 会議及び研修等への参加

①大阪府市町村社会福祉協議会連合会会長及び事務局長会議 等

| 会議及び研修等 名 | 開 催 日 | 場 所 |
|----------------------------|-----------------|--------------|
| 市町村社協連合会総会 | 4/9 | 大阪社会福祉指導センター |
| 市町村社協連合会会長・事務局長合同会議 | 4/9,7/2 | 大阪社会福祉指導センター |
| 市町村社協連合会役員事務局長会議 | 5/18,11/12,1/14 | 大阪社会福祉指導センター |
| 大阪府社会福祉協議会 理事会 | 5/26,3/3 | 大阪社会福祉指導センター |
| 大阪府共同募金会 事務担当打合せ | 6/10 | 大阪府社会福祉会館 |
| 市町村社協連合会役員会議 | 6/11,7/2,11/12 | 大阪社会福祉指導センター |
| 市町村社協連合会事務局長会議 | 6/11 | 大阪社会福祉指導センター |
| 大阪府共同募金会 募金推進部会 | 6/24 | 薬業年金会館 |
| 大阪府共同募金会 理事会 | 7/30 | 薬業年金会館 |
| 大阪府共同募金会 事務局長会 | 8/7,3/4 | 大阪府社会福祉会館 |
| 河南ブロック社協連合会会長・事務局長・職員合同研修会 | 11/13 | 河内長野市立福祉センター |
| 大阪府社会福祉大会 | 11/26 | 大阪国際交流センター |

②担当職員研修 等

| 会議及び研修等 名 | 開 催 日 | 場 所 |
|-----------------------|------------------|------------|
| 新任職員研修会 | 4/30～5/28の間（計5回） | 大阪府社会福祉会館 |
| ファシリテーション入門研修 | 6/15,16 | 大阪府社会福祉会館 |
| 地域包括支援センター職員基礎研修 | 6/16,17 | 京都テルサ |
| 地域福祉のコーディネーターのための基礎研修 | 6/24～7/28の間（計5回） | 大阪府社会福祉会館他 |

| 会議及び研修等 名 | 開 催 日 | 場 所 |
|-----------------------|------------------|-----------------------|
| ホワイトボード・ミーティング入門講座 | 6/29 | 大阪府社会福祉会館 |
| 総務部専門担当職員研修 | 7/30 | 大阪社会福祉指導センター |
| 高齢者虐待対応現任者研修 | 8/10～8/31の間(計3回) | 大阪府社会福祉会館 |
| 会計管理者・担当者研修 | 8/11 | 大阪社会福祉指導センター |
| マッセ・市民セミナー | 8/13 | 大阪社会福祉指導センター |
| 社会福祉法人会計の簿記中級講座 | 8/20～9/24の間(計6回) | 大阪府社会福祉会館 |
| 介護支援専門員更新研修 | 9/8～10/20の間(計4回) | 大阪YMCA会館 |
| マイナンバー制度対応セミナー | 9/11 | 三井住友海上火災保険 大阪淀屋橋ビル |
| 認知症研究会 | 9/12 | Hモントレ グラミア大阪 |
| 市町村社協管理職員研修 | 9/13～9/15まで(計3回) | ロフォス湘南 |
| マイナンバー直前対策セミナー | 9/15 | ドキュメントコア大阪 |
| 福祉経営支援センター設立記念セミナー | 10/7 | 大阪府社会福祉会館 |
| 全国地域包括・在宅介護支援センター研究大会 | 10/21,22 | 江陽グランド ホテル(仙台市) |
| CSWスキルアップ研修 | 11/5 | 大阪社会福祉指導センター |
| 生活支援コーディネーター養成研修 | 11/9,10 | シティプラザ大阪 |
| 社会福祉士実習指導者講習会 | 12/12,13 | 関西大学 堺キャンパス |
| CSWマイスター研修会 | 12/15,2/12 | 大阪バードサイド ホテル |
| 福祉サービス苦情解決研修会 | 2/5 | 薬業年金会館 |
| 連続労務管理セミナー | 2/9～2/24の間(計3回) | クレイティンアール東大阪 |
| 地域組織・ボランティア・地域包括等合同会議 | 2/29 | 大阪社会福祉指導センター |

③日常生活自立支援事業・市民後見推進事業関係

| 会議及び研修等 名 | 開 催 日 | 場 所 |
|-------------------|---------------------|--------------|
| 新任者研修 | 6/9,19 | 大阪府社会福祉会館 |
| 市民後見人養成講座選考委員会 | 7/23,10/3,3/5 | 大阪府社会福祉会館 |
| 生活支援員会議 | 9/8,12/8,3/8 | 大阪府社会福祉会館 |
| 専門員会議 | 9/8,12/8,3/8 | 大阪府社会福祉会館 |
| 事業関係機関連絡会議 | 3/18 | 八尾市社会福祉協議会 |
| 成年後見審査申立審査会(市長申立) | 6/8,8/28,11/25,2/24 | 東大阪市役所 |
| 市民後見人受任調整会議 | 10/22 | 大阪社会福祉指導センター |
| マッセ市民セミナー | 12/24 | 大阪社会福祉指導センター |

④玉串保育園関係

| 会議及び研修等 名 | 開 催 日 | 場 所 |
|-------------------|---------------------------------------|---------------|
| 東大阪集団給食研究会総会 | 5/14 | クリアホールふせ |
| 日本保育協会 保育研修 | 5/25,8/4,10/22,11/19,11/26 | 大阪府社会福祉会館 他 |
| 東大阪私立保育会 保育士研修 | 6/1,9/14,11/17,11/27,1/21, 3/2,3/4 | 総合福祉センター 他 |
| 特定給食講習 | 6/5,6 | 希来里1-1ホール |
| 保育新制度セミナー | 6/8 | 大阪国際会議場 |
| 児童福祉施設研修 | 6/17 | 希来里1-1ホール |
| 教育現場での熱中症対策セミナー | 6/20 | TKPガーデンシティ東梅田 |
| 集団指導者養成講座 | 6/22 | 大阪社会福祉指導センター |
| 大阪府社会福祉協議会 保育士研修会 | 6/30,2/23 | ホテルアウィーナ大阪 |
| 日本保育協会 健康・安全研修会 | 7/10 | 大阪赤十字会館 |
| (株)学研「夏の講習会」 | 7/27 | 神戸ワールド記念ホール |
| 0～2歳児の表現活動入門セミナー | 7/28 | 天満研修センター |

| 会議及び研修等 名 | 開 催 日 | 場 所 |
|--------------------------------|--------------------|--------------|
| 3歳未満児の絵画指导入門 | 7/29 | 天満研修センター |
| ワニダーサマースクール | 7/31 | 大阪国際交流センター |
| 幼児保育音楽研修 | 8/1 | アネックスパル法円坂 |
| 労働法の基礎研修 | 9/8 | 総合福祉センター |
| 利用者支援研修 | 9/9 | 大阪社会福祉指導センター |
| 人権保育研修 | 10/14 | 子ども情報研究センター |
| 調理員研修 | 10/16 | 東大阪市中保健センター |
| 保育園のためのキャリアパスセミナー | 10/22 | ハービスプラザ |
| 保育の質を高める研修 | 10/27～11/10の間(計3回) | 宝塚ソリオホール |
| 保育園経営セミナー | 10/30 | 上田公認会計事務所 |
| 親子でふれあうリトミック | 11/9 | 楠根リゾ ンセンター |
| 感染症予防対策講習 | 11/11 | クレオ大阪 |
| 1歳児から始まることばの世界 | 11/18 | 男女共同参画センター |
| 児童福祉施設研修 | 11/25 | 希来里11-1ホール |
| 栄養士研修 | 12/3 | 東大阪市中保健センター |
| 特定給食講演会 | 12/14 | 大阪府立大学 |
| 企業トップクラス及び公正採用選考人権啓発 推進委員研修 | 12/9 | ホテルアウィーナ大阪 |
| 主任保育士研修 | 12/14～12/16まで(計3回) | グランキューブ大阪 |
| 広報紙研修会 | 1/28 | 大阪社会福祉指導センター |

(7) 会員の加入状況

- ①組織構成会員加入状況 248団体加入
 ②賛助会員加入状況 4,667件 7,583,125円

(8) 共同募金運動実績(東大阪地区募金会)

- ①戸別募金 19,277,760円
 ②法人募金 10,409,658円
 ③職域募金 1,645,140円(バッチ募金を含む)
 ④学校募金 46,303円(バッチ募金を含む)
 ⑤街頭募金 763,057円(バッチ募金を含む)
 ⑥その他の募金 159,669円
 ⑦歳末たすけあい募金 2,674,110円

(9) 歳末たすけあい募金配分事業

平成27年度歳末たすけあい事業配分金額:2,866,996円

①歳末たすけあい募金配分事業内容・件数

○校区福祉委員会「地域福祉活動」(45校区福祉委員会)

年末年始に校区福祉委員会が実施する、要援護者を対象とした支援事業に対して配分金を配分した。

| 会食会 | 配食サービス | 世代間交流 | いきいきサロン | その他の事業 | 合計 |
|-----|--------|-------|---------|--------|----|
| 10 | 5 | 6 | 6 | 18 | 45 |

②子育て支援交流事業(23子育て支援グループ)

○市内にある子育てグループへの活動を支援する目的で、年末・年始の期間に行う交流事業に対し、申請のあった子育てグループに配分金を配分し、活動支援を行った。

| クリスマス会 | 新年会 | 合計 |
|--------|-----|----|
| 23 | 0 | 23 |

(10) 苦情解決事業の実施

社会福祉法第82条に基づき、福祉サービスの利用者からの苦情の適切な解決を図るため苦情受付担当者、苦情解決責任者、中立的な立場の第三者委員を定めて事業を実施している。本年度は、苦情解決事業について利用者等からの苦情が4件あり、話し合いの上、解決に至った。

○苦情受付件数及び解決件数

| 月別 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 受付件数 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 解決件数 | 1 | — | 1 | — | — | — | — | 2 | — | — | — | — | 4 |

○内容

- ・老人センターの利用方法について
- ・電話、対人への対応について

(11) 第24回東大阪市社会福祉大会の開催

開催日：平成28年3月12日（土） 会場：大阪国際交流センター大ホール
 受賞者：表彰状107名及び団体、感謝状345名及び団体 参加者：約600名

II. ボランティア・市民活動センター

ボランティア・市民活動センターは、校区福祉委員会や福祉団体、ボランティアグループ、NPO・市民活動団体などとの連携・協働の関係の構築を目指して活動した。

1. 福祉組織推進グループ

(1) 連絡調整活動の展開（関係機関・団体との連携）

①福祉団体の支援（福祉団体の事務局としての機能）

- 赤十字奉仕団
- 老人クラブ連合会
- 校区福祉委員会連合会
- 母子寡婦福祉会
- 介護者家族の会
- 福祉施設団体連絡会
- 身体障害者福祉協会
- 手をつなぐ親の会
- 遺族会
- 傷痍軍人会
- 原爆被害者の会
- 人権擁護委員会
- 福祉施設会
- 高齢者介護施設会
- 保護司会
- 更生保護女性会
- 介護支援専門員連絡会
- 私立保育会
- 民生委員児童委員協議会連合会
- ボランティア連絡会

②各団体の自主的事業の支援（社明運動、人権啓発、日赤社資募集等）

③府社協等関係機関との連携協力

④他団体等が行う事業に対する後援

(2) 福祉対策のための基礎調査の実施

訪問相談事業や支援活動に資する要援護者の把握のために毎年実施している5つの調査を本年度も実施した。

- ①ダイヤモンド婚・金婚夫婦の調査 → ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいの開催
- ②敬老事業対象者調査 → 敬老事業の実施
- ③ひとり暮らし高齢者調査 → 福祉票の作成、訪問相談事業の実施
- ④高齢者世帯調査 → 福祉票の作成、訪問相談事業の実施
- ⑤ねたきり高齢者の調査 → 訪問相談事業

(3) 福祉事業の充実

①高齢者福祉対策事業の展開

- 敬老事業：各校区福祉委員会で実施
- 平成27年度ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい
開催日：平成27年11月28日（土） 東大阪立総合体育館 東大阪アリーナ
対象者：ダイヤモンド婚夫婦—209組、金婚夫婦—1, 189組

○ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯訪問相談事業

本協議会が民生委員児童委員協議会連合会の協力を得て実施している「ひとり暮らし高齢者訪問相談事業」および「高齢者世帯訪問相談事業」では、民生委員が担当地区のひとり暮らし高齢者、高齢者世帯を訪問して実態を把握し、「福祉票」を作成し、ひとり暮らし高齢者には見舞い品を配布した。

- ・対象・・・配偶者及び親族、その他の人と住居を共にしないでひとりで生活をしている満65歳以上の高齢者
- ・調査方法・・・民生委員・児童委員協議会連合会の協力により、民生委員が担当地区のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯宅を訪問し、聞き取りにより福祉票に記入する。
- ・実施時期・・・2月～4月
- ・ひとり暮らし高齢者（対象者数・・・15,016人）※数字は平成26年度の実績
- ・高齢者世帯（対象世帯数・・・8,443世帯）※数字は平成26年度の実績

○ねたきり高齢者調査事業（善意銀行事業）

- ・ねたきり高齢者（対象世帯数・・・219世帯）※数字は平成26年度の実績

(4) 児童福祉対策事業の推進

①ひとり親家庭ふれあいツアーの開催

と き：平成27年8月1日（土）

ところ：滋賀県米原市ローザンベリー多和田

参加者：市内在住のひとり親家庭 計29人（大人12人+子ども17人）

②保育園児と施設との交流

軽費老人ホーム「玉美苑」の高齢者と玉串保育園の園児が、なかよし交流会、敬老の日の集い交流会、作品展招待、もちつき会、クリスマス会や昔の遊びの伝承等、世代間交流やふれあいを行った。

(5) 低所得家庭対策事業の推進

①平成27年度 生活福祉資金貸付報告（貸付の決定は大阪府社協）

（単位：円）

| 月別 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|----|-----------|-----------|------------|-----------|------------|------------|-----------|
| 件数 | 8 | 8 | 8 | 7 | 5 | 7 | 6 |
| 金額 | 4,779,000 | 2,755,000 | 3,261,000 | 5,783,000 | 2,828,000 | 4,494,000 | 1,773,000 |
| 月別 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合 計 | |
| 件数 | 12 | 12 | 26 | 10 | 26 | 135 | |
| 金額 | 5,199,000 | 8,283,000 | 10,046,000 | 6,245,000 | 12,264,000 | 67,710,000 | |

②平成27年度 総合支援資金貸付報告（つなぎ資金含む）

（単位：円）

| 月別 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|----|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|---------|
| 件数 | 1 | 0 | 5 | 5 | 3 | 2 | 3 |
| 金額 | 100,000 | 0 | 1,707,510 | 1,633,000 | 1,100,000 | 1,050,000 | 650,000 |
| 月別 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合 計 | |
| 件数 | 4 | 3 | 2 | 1 | 2 | 31 | |
| 金額 | 1,365,000 | 1,270,000 | 990,000 | 450,000 | 200,000 | 10,515,510 | |

③平成27年度 小口生活資金貸付報告

（単位：円）

| 月別 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|----|-----|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|
| 件数 | 0 | 2 | 1 | 6 | 3 | 0 | 2 |
| 金額 | 0 | 100,000 | 100,000 | 400,000 | 250,000 | 0 | 170,000 |
| 月別 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合 計 | |
| 件数 | 0 | 2 | 1 | 1 | 1 | 19 | |
| 金額 | 0 | 186,000 | 50,000 | 44,000 | 80,000 | 1,380,000 | |

(6) 受託事業の推進

①自動車「ことぶき号」運行事業の実施

平成27年度 自動車運行業務報告

| 月別 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|--------------|-------|-------|-------|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|--------|
| 運行日数 | 20 | 23 | 23 | 6 | 5 | 12 | 22 | 23 | 10 | 13 | 9 | 14 | 180 |
| 走行距離 (km) | 2,118 | 2,471 | 2,419 | 399 | 427 | 1,043 | 2,244 | 2,220 | 1,078 | 1,486 | 898 | 1,392 | 18,195 |
| 乗人数 | 604 | 696 | 718 | 165 | 149 | 345 | 663 | 720 | 273 | 362 | 245 | 406 | 5,346 |

(7) 当事者組織活動の推進

①老人介護者家族の会活動の支援

老人介護者家族の会「ふれあいネットワーク」は、“介護者がひとりで悩まずに手をつなぎ、お互いが不安や悩みを話し合い、情報や意見を交換するとともに、介護をする上で必要な知識や技術を学ぶ”ことを目標に平成6年4月20日に結成された。本協議会としても設立当初から介護者家族の会の事務局として積極的な援助を行っている。

○機関紙「昴（すばる）」の編集発行（年4回発行）

○地区別交流会及び相談例会等の開催

②日帰りリフレッシュ事業の実施（「秋の日帰りツアー」）

と き：平成27年10月28日（水）

ところ：富田林方面 参加人数：30人

(8) 校区福祉委員会活動の推進

①校区福祉委員会連合会・研修会等の開催

於：社協会議室、イコーラムホール

| 開催日 | 事業名 | 内 容 |
|-------|--------------|--|
| 4/27 | 役員会 全体会議 | 全体会議議案の事前打合せ ①校区福祉委員会連合会事業報告・計画について ②校区福祉委員会連合会役員を選任について ③避難行動要支援者名簿（旧：災害時要援護者登録台帳）の更新について ④介護保険法の改正について ⑤社協理事・評議員の推薦について |
| 6/9 | 役員会 全体会議 | 全体会議議案の事前打合せ ①社協賛助会員の募集について ②敬老事業について ③ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ④東大阪市第7次高齢者保健福祉計画・第6期介護保険次号計画について |
| 8/7 | 役員会 委員長会議 | 委員長会議議案の事前打合せ ①東大阪市社会福祉大会について ②敬老事業について ③ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ④校区福祉委員会連合会研修会について |
| 9月 | 敬老事業実施 | <敬老月間（各校区にて敬老事業を実施：年度末まで）> |
| 10/16 | 研修会 | 小地域ネットワーク活動研修会：イコーラムホール 「いつまでも自分らしく、いきいきと暮らせるまちづくり」 第1部「心豊かに安心して暮らすことのできる成熟した高齢社会の実現」 第2部「地域で取り組む高齢者の交通安全」 121名参加 |
| 10/26 | 役員会 全体会議 | 全体会議議案の事前打ち合わせ ①地域包括支援センターの区割りの見直しについて ②歳末たすけあい運動配分金事業について ③小地域ネットワーク活動推進事業について |

| 開催日 | 事業名 | 内 容 |
|------|-------------|---|
| 2/ 4 | 全体会議 交流会 | ①善意銀行事業「交通遺児激励金」の給付について ②校区福祉委員長及び女性代表委員の就任状況報告書について ③平成28年度校区福祉委員会活動助成金申請書について ④小地域ネットワーク活動について |
| 2/19 | 研修会 | 小地域ネットワーク活動研修会：大阪国際交流センター 「小地域ネットワーク活動の原点と今後の展開」 ～見守り活動の重要性と新たな場づくり～ 89名参加 |
| 3/26 | 研修会 | 校区福祉委員会連合会研修会：布施駅前リージョンセンター夢広場 ①活動実践報告：池島校区福祉委員会 玉串校区福祉委員会 長堂校区福祉委員会 一般参加含107名参加 |

②敬老大会実施校区（45校区福祉委員会）

- 敬老大会実施校区 …… 34校区福祉委員会
- 敬老会実施と記念品配布 …… 7校区福祉委員会
- 記念品配布 …… 4校区福祉委員会

2. ボランティア市民活動推進グループ

(1) ボランティア・市民活動の推進

①需給調整事業

○受付内容別件数

| 合 計 | 活動希望 | ニーズ依頼 | 相 談 | 問い合わせ | そ の 他 |
|---------------|----------|------------|----------|------------|---------|
| 1,090(100.0%) | 79(7.3%) | 481(44.1%) | 80(7.3%) | 449(41.2%) | 1(0.1%) |

ボランティア・市民活動センターで、この一年間に受付けたケースは1,090件で月平均90件となり「ニーズ依頼」481件の内容は、施設の行事訪問や演芸訪問、当事者団体や保健センターからの子育てニーズ（保育・遊び相手など）、また、在宅での高齢者の話し相手ボランティアの依頼が多かった。小・中学校から福祉教育として手話や点字、車いす介助法の指導依頼など多岐にわたった。「問い合わせ」449件の内容は、会場の提供や資材機材の提供、情報、資料提供などであった。

○対象者の状況別ニーズ内容

| ニ ー ズ 内 容 | 対 象 者 の 状 況 | | | | | | | 合 計 |
|----------------|-------------|-----|-----|-----|-------|-------|-------|-----|
| | 施 設 | 行 政 | 団 体 | 学 生 | 障 害 者 | 高 齢 者 | そ の 他 | |
| a.保育・遊び相手 | 15 | 36 | 69 | 0 | 0 | 0 | 0 | 120 |
| b.見守り・話し相手 | 36 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 | 40 |
| c.学習指導・福祉教育 | 1 | 27 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 30 |
| d.通学通園介助 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| e.障害者等外出介助 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 3 |
| f.入院・通院介助 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| g.手話通訳 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 |
| h.点訳 | 2 | 0 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 7 |
| i.朗読 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 |
| j.要約筆記 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| k.清掃・洗濯・買い物等家事 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| l.食事・入浴等介助・介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| m.行事援助 | 34 | 3 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 45 |
| n.演芸訪問 | 125 | 5 | 48 | 0 | 0 | 2 | 20 | 200 |
| o.理容・美容 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| p.技術技能提供 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| q.その他 | 8 | 2 | 14 | 0 | 0 | 0 | 3 | 7 |
| 合 計 | 221 | 73 | 151 | 1 | 5 | 3 | 27 | 481 |

ボランティアを希望される対象者の状況別ニーズ内容の総件数は481件であった。対象者の状況は「施設」「団体」「行政」の順で多く、ニーズ依頼内容は「演芸訪問」「保育・遊び相手」「行事援助」の順が多かった。施設や地域の高齢者の食事会からの依頼は、お誕生会や季節の行事などでの演芸訪問のボランティア募集が多くなる傾向である。

○受付内容別対処方法

| 対 処 内 容 | 活動希望 | ニーズ依頼 | 相 談 | 問い合わせ | そ の 他 | 合 計 |
|-----------|------|-------|-----|-------|-------|-------|
| a.Vバンク登録 | 57 | 0 | 0 | 0 | 0 | 57 |
| b.グループ紹介 | 9 | 0 | 5 | 1 | 0 | 15 |
| c.活動紹介 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 3 |
| d.保留(再考) | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 3 |
| e.情報・資料提供 | 7 | 0 | 10 | 7 | 0 | 24 |
| f.相談援助 | 3 | 0 | 6 | 0 | 0 | 9 |
| g.講座の案内 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| h.Vバンク調整 | 2 | 376 | 0 | 0 | 0 | 378 |
| i.他機関等紹介 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| j.制度施策紹介 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| k.連絡・報告受理 | 0 | 47 | 3 | 0 | 1 | 51 |
| l.調整中 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| m.調整できず | 0 | 46 | 1 | 0 | 0 | 47 |
| n.取り下げ | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| o.会場の提供 | 0 | 0 | 0 | 415 | 0 | 415 |
| p.資材機材提供 | 0 | 0 | 52 | 22 | 0 | 74 |
| q.その他 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 合 計 | 79 | 481 | 80 | 449 | 1 | 1,090 |

受付内容別対処方法では、施設・団体等への「演芸訪問」「見守り・話し相手」「行事援助」等のボランティア調整、ボランティアグループなどへ「会場提供」、またボランティア活動希望者へ活動紹介・グループ紹介・ボランティア登録、個別依頼により調整を行うことが多かった。

○ボランティアグループ(132グループ)及び個人登録ボランティア(78人)の活動内容

| 活動内容 | 行事援助 | 話し相手 | 外出介助 | 朗 読 | 演芸訪問 | 介護予防体操 | その他 | 計 |
|-------|-------|-------|------|-------|-------|--------|--------|--------|
| 件 数 | 438 | 534 | 0 | 405 | 609 | 512 | 1,294 | 3,792 |
| 活動延人数 | 4,599 | 1,665 | 0 | 3,015 | 3,308 | 3,026 | 11,218 | 26,831 |

②市民福祉講座の開催

○テーマ：「貧困が生む貧困～子どもが抱える心の隙間」

| 開催日 | 場 所 | 内 容 |
|------|--------------------|---|
| 9/28 | 総合福祉センター 参加者63人 | 基調講演：「見えにくい子どもの貧困～子どもが抱えるしんどさ～」 講 師：大阪子どもの貧困アクショングループ 代表 徳丸 ゆき子 氏 |
| 10/5 | 総合福祉センター 参加者54人 | 講 演：「子どもの笑顔が多い地域へ」 講 師：神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 講師 石田 賀奈子 氏 実践報告：「貧困が生む子どもの生きづらさ」 報 告 者：スクール・ソーシャル・ワーカー 平山 京子 氏 |

③ボランティア養成事業

○ボランティア養成講座、研修会等の開講：8講座・10コース

(年間受講人数455人、延べ参加人数1,910人)

| 講座名 | 開催期間 | 会場 | 受講人数(延べ人数) |
|--|----------------|--------------------|------------|
| ①手話教室開講記念講演 | 4/14 | 総合福祉センター | 38 |
| 手話教室(入門・基礎) | 4/21~2/23 計40回 | 神田町自治会館 | 15(442) |
| 手話教室(入門・基礎) | 4/28~3/8 計40回 | 総合福祉センター | 29(807) |
| ②社会福祉施設等ボランティアコーディネーター・施設ボランティア研修会 | 5/29 | 総合福祉センター | 25 |
| ③ボランティア体験プログラム ○(コース1) 福祉施設等でのボランティア体験活動 | 7/1~9/30 | 市内福祉施設等 | 212(441) |
| ○(コース2) 高齢者の理解を深める | 8/29 | 総合福祉センター | 14 |
| ④地域型ボランティア養成講座 | 7/31~8/28 計3回 | 総合福祉センター 市内福祉施設 | 13(34) |
| ⑤ボランティア・スキルアップ講座 | 12/15 | 総合福祉センター | 19 |
| ⑥福祉チャレンジセミナー | 2/13 | 総合福祉センター | 10 |
| ⑦東大阪ボランティア研究集会 | 2/20 | 総合福祉センター | 53 |
| ⑧災害支援ボランティア養成講座 | 3/26 | 総合福祉センター | 27 |

○手話教室をすすめる会 計4回

④基盤整備事業

○活動拠点としての会場、機材等の貸出

- ・会議室等の提供1,153回(内訳:Vグループ602回、講座関係75回、会議等476回)
- ・機材の貸出273回(内訳:車いす49回(介助用30回、学習用19回)、点字器6回、白杖6回、疑似体験セット9回、その他203回)

⑤東大阪市ボランティア基金の拡充

○ダイレクトメールによる協力の呼びかけ

○平成27年度 ボランティア基金積立実績額(円)

| 年度 | 寄付者の内訳 | | | 積立額 | 累計額 |
|-----|--------|-----|-----|-----------|-------------|
| | 企業 | 団体 | 個人 | | |
| H27 | 25 | 23 | 32 | 3,709,189 | 166,316,002 |
| 累計 | 1,184 | 726 | 979 | | |

⑥善意銀行事業の展開

平成27年度 善意銀行寄付及び払出報告

<寄付の部>

| 口座種別 | 件数 | 内容 |
|------|-----|-------------------------------|
| 金銭口座 | 92 | ¥5,452,707- |
| 物品口座 | 41 | 文具用品、節分用豆、クリスマスケーキ、おもちゃ、お菓子 他 |
| 合計 | 133 | |

<払出の部>

| 口座種別 | 件数 | 内 容 |
|------|-----|----------------------------------|
| 金銭口座 | 18 | ¥4,657,610- |
| 物品口座 | 152 | 文具用品、節分用豆、クリスマスケーキ、おもちゃ、お菓子、車いす他 |
| 合計 | 170 | |

○交通費児童激励金の給付（21人）内、小学校入学1人・中学校入学1人・高校入学5人

○施設児童夏季林間学校の開催

と き：平成27年8月3日（月）～4日（火）

ところ：ワールド牧場、ハーベストの丘

参加者：市内5カ所の児童養護施設45人参加

○ねたきり高齢者への見舞品（敷きシート）配付

⑦ボランティア連絡会会議・事業等の開催

○ボランティア連絡会会議の開催

・総会（事業・決算報告、事業計画・予算）・・・5/23

・役員会（毎月第1月曜日）計12回

・幹事会（毎月第3金曜日）計12回

○ボランティア連絡会との共催事業

・東大阪ボランティア研究集会・・・・・・・・・・2/20

テーマ：「私たちが描く理想の住民サービスとは？」～助け合い・支え合いを考えよう～

「介護保険法の改正のポイントと多様な支え合い活動」

講 師：東大阪市福祉部高齢介護室地域包括ケア推進課 庄司 智栄 氏

・東大阪ボランティア研究集会実行委員会 計4回

⑧広報啓発活動

○収集ボランティア運動の展開 書き損じハガキを交換、売却益 9,100円

○第38回「東大阪市民ふれあい祭り」への参加（5/10）模擬店、バザー

○ボランティア情報テレホンガイド「テレサ」受付件数912件、月平均39件

※ボランティア・市民活動センターに専用回線を設置して、朗読ボランティアグループ「風」の協力により、3分のテープで市政だよりや雑誌、一般新聞から福祉やボランティア活動関係の情報を録音し、24時間いつでも、どこでも聞くことができるテレホンサービスを行ってきた。内容は第2水曜日の午後・第3水曜日の午前に更新している。

・「テレホンガイド」の企画編集チーム会議（テレサ会議）・・・年間計3回

○社協ホームページやスクラムはーとでの情報発信、市政だより等への記事掲載

⑨ボランティアサロン（愛称あいあいサロン）の開催

年3回（6/27、12/5、2/27） 延べ参加人数：93人

・あいあいサロン企画委員会 計4回

⑩相談援助・機材貸出

○グループ活動への相談援助等：ボランティアコーディネーターの例会出席他

○「ボランティア体験学習」活動の相談援助、講師派遣

○学校関係へのボランティア活動相談援助

・大阪商業大学のゼミナールとの協働事業

①体験プログラムコース2「高齢者の理解を深める」の企画実施。

②縄手・上四条校区「サマースクール」の企画・運営補助。

③学習支援事業の支援

・市内の小学校14校、中学校4校に車いす・点字器・アイマスク・白杖の貸出、体験学習指導者等（ボランティア・当事者）の紹介

⑪小地域ネットワーク活動実施校区との連携

○小地域ネットワーク活動事業へのボランティア参加協力（24校区延べ51回）

・参加校区：縄手上四条、池島、縄手北、孔舎衛、北宮、加納、弥栄、英田南、英田北、岩田西、花園北、荒川、長堂、三ノ瀬、長瀬北、長瀬西、長瀬東、弥刀、柏田、小阪、八戸ノ里、意岐部、楠根、八戸ノ里東

⑫勤労者のボランティア活動体験プログラムの実施

○梅の実収穫見守りボランティア（6/7）：参加人数22人（梅の実収穫参加者約300人）

⑬調査研究・開発

○連絡会議・研修会の参加

- ・市町村ボランティア連絡会総会・・・・・・・・・・5/15
- ・全国ボランティアフェスティバル（岐阜）・・・・・・・・11/21、11/22
- ・市町村ボランティア連絡会河南ブロック交流会・・・・10/23
- ・市町村ボランティア連絡会スキルアップ研修会・・・・12/17
- ・市町村ボランティア連絡会研修会・・・・・・・・・・3/14
- ・市町村ボランティア連絡会代表者会議・・・・・・・・3/14

⑭ひとり暮らし高齢者等へのふれあい福祉電話サービス

ボランティアグループ「はだしの会」の協力を得、ひとり暮らし高齢者を対象に安否の確認と話し相手、相談援助を行う「ふれあい福祉電話サービス」を実施している。
福祉電話を設置しているひとり暮らし高齢者を中心に、ボランティア・市民活動センターの相談室と五条老人センター及び角田総合老人センターに設置された、シルバーボランティアセンターから安否の確認と話し相手、相談援助を行っている。

⑮NPO市民活動の推進

○平成27年度利用登録団体件数 9団体
○助成金情報等のメール配信

(2) 災害ボランティアセンター事業の推進

①被災地の支援情報提供

ホームページにて被災地の支援情報を掲載するほか、本会の各センター窓口に募金箱を設置。
○ネパール地震（平成27年4月25日の地震） 募金額9,006円 ※日本赤十字社に送金

②災害支援ボランティアの養成・啓発活動

- 災害ボランティア勉強会の開催 11回
- 縄手北校区自治防災会への参加
- 花園北校区自治防災訓練への災害支援ボランティア派遣 2回
- 東大阪市総合防災訓練への参加
- 防災とボランティアの日パネル展（市役所1階）
- 東日本大震災復興応援イベント（市役所1階）
- 災害支援ボランティア養成講座の開催

(3) ファミリー・サポート・センター事業の推進

ファミリー・サポート・センターは、育児の援助をしたい人（援助会員）と育児の援助を受けたい人（依頼会員）が相互援助を行う会員組織で、東大阪市から委託を受け13年目を迎えた。

今年度も12時間の会員養成講座を年3回実施し、援助会員の増員を図った。加えて、援助活動安全指導により援助会員へのフォローアップとして、「子どもに起こりやすい事故の予防と応急手当」「子どもの病気と看護の仕方」「消防局 救命救急講習」を開催した。

また、会員同士の交流を深めていただけるように、「クリスマス交流会」や初の試みである「援助会員交流会」を開催した。「援助会員交流会」では、援助会員、両方会員を対象に日常の援助における悩みや、依頼会員との関係性における悩みなどを共有し、それぞれの経験による対処法などを考えるきっかけとなった。

その他、子育て支援講座として、援助会員が食事提供をする際の献立として東大阪地域活動栄養士会の方を講師に招き「食育（調理実習を含む）」を開催した。また、援助会員は子育ての終わった世代の方が多く、子どもたちとの遊び方やおもちゃなどに困ることがあるとの声が上がったことから、ボランティアグループかざ車の会に協力いただき、「子どもの遊び」をテーマに講座を開催した。

今年度の登録会員数は512人で、援助活動件数は2,011件と前年度に比べ、約1,100件減少している。この背景として、留守家庭児童育成クラブでの預かり可能時間が延長されたことが推測され、昨年度まで1,557件あった依頼件数が、今年度は373件であった。

今後は、より多くの援助会員を獲得するために新たな広報啓発活動に取り組み、より地域に密着した援助活動を目指し会員同士の強化を図り、依頼の増加や複雑化していくケースに対応できるよう、市民の声を受け止めながら行政をはじめ、他機関との情報共有・連携を強化していく。

①会員養成講座の開催

| 開催日 | 場 所 | 講 師 | 参加人数 |
|-----------------|----------|-------------------------|------|
| 6/18～6/20 | 東大阪市役所 | 安原 豊子 氏、千葉 郁子 氏、関本 和恵 氏 | 12 |
| 11/19～ 11/21 | 総合福祉センター | | 12 |
| 2/25～2/27 | 総合福祉センター | | 5 |

②会員登録状況（H28年3月31日現在）

| 援助会員 | 依頼会員 | 両方会員 | 合 計 |
|------|------|------|-----|
| 138 | 327 | 47 | 512 |

③フォローアップ講座

○「子どもに起こりやすい事故の予防と応急手当（日赤）」・・・参加者 計10名

| 開催日 | 場 所 | 講 師 |
|------|----------|------------------------|
| 6/29 | 総合福祉センター | 日本赤十字社大阪府支部 日赤幼児安全法指導員 |

○「救急救命講習（消防）」・・・参加者 計19名

| 開催日 | 場 所 | 講 師 |
|------|----------|------------------|
| 7/30 | 総合福祉センター | 東大阪市消防局 警防部警備課職員 |

○「子どもの病気と看護の仕方（日赤）」・・・参加者 計17名

| 開催日 | 場 所 | 講 師 |
|-------|----------|------------------------|
| 12/17 | 総合福祉センター | 日本赤十字社大阪府支部 日赤幼児安全法指導員 |

④子育て講座

○「子どもの遊び」・・・参加者 計24名

| 開催日 | 場 所 | 講 師 |
|------|----------|-------------------|
| 8/22 | 総合福祉センター | ボランティアグループ「かざ車の会」 |

○「食育」・・・参加者 計20名

| 開催日 | 場 所 | 講 師 |
|------|--------------------|-------------|
| 9/12 | 若江岩田駅前市民プラザ 5F料理教室 | 東大阪地域活動栄養士会 |

⑤交流会

○「クリスマス交流会」・・・参加者 計48名

| 開催日 | 場 所 | 講 師 |
|-------|--------------|-----------------------------|
| 12/ 5 | 高井田老人センター大広間 | ボランティアグループ「トゥービー・ハッピー・クワイヤ」 |

○「ファミサポ援助会員交流会」・・・参加者 計17名

| 開催日 | 場 所 | 講 師 |
|------|----------|---------|
| 3/22 | 総合福祉センター | 千葉 郁子 氏 |

⑥援助活動状況（H27年4月～H28年3月）

| 活 動 内 容 | 回 数 |
|--------------------------|-----|
| 保育所・幼稚園の送り | 25 |
| 保育所・幼稚園の迎え | 931 |
| 保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り | 9 |
| 保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり | 184 |
| 保育所・幼稚園の帰宅後の預かり | 13 |
| 留守家庭児童育成クラブの登校前の預かり及び送り | 21 |
| 留守家庭児童育成クラブの放課後の預かり | 4 |
| 留守家庭児童育成クラブのお迎え | 89 |
| 留守家庭児童育成クラブ開始までの預かり | 11 |
| 留守家庭児童育成クラブのお迎えと自宅までの送り | 173 |
| 留守家庭児童育成クラブのお迎え及び帰宅後の預かり | 70 |
| 留守家庭児童育成クラブからの帰宅後の預かり | 5 |

| 活 動 内 容 | 回 数 |
|--------------------------------|-------|
| 警報発令時の緊急の援助 | 0 |
| 子供の病後時の援助 | 5 |
| 子供の習い事等の援助 | 272 |
| 保育所・学校等休み時の援助 | 1 |
| 出産に伴う子どもの預かり | 0 |
| 保育所等施設入所前の援助 | 0 |
| 保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助 | 58 |
| 保護者等の求職活動中の援助 | 0 |
| 保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の場合の援助 | 1 |
| 保護者等の買物等外出の場合の援助 | 14 |
| 保護者等の病気、急用等の場合の援助 | 40 |
| 保護者の講習会などへの参加時の援助 | 6 |
| 保護者の保育負担軽減のための援助 | 25 |
| 新生児対応の訪問保育援助（保育補助） | 49 |
| 新生児対応の訪問保育援助（同伴外出） | 5 |
| 合 計 | 2,011 |

⑥依頼児童（乳幼児含む）年齢別集計

| 年齢 | 0歳 | 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 6歳 | 7歳 | 8歳 | 9歳 | 10歳 | 11歳 | 合 計 |
|----|----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 件数 | 85 | 140 | 93 | 150 | 378 | 421 | 151 | 257 | 118 | 213 | 5 | 0 | 2,011 |

Ⅲ. 角田総合老人センター

角田総合老人センターは、「指定管理者制度」で管理運営している五条・高井田老人センターとともに3施設が指定管理者として事業を運営し、老人福祉センター事業をはじめ、高齢者地域支え合いセンター事業、シニア地域活動実践塾（悠友塾）の開催など、地域福祉活動の拠点施設として位置づけ、高齢者福祉の基幹施設として各種事業を展開してきた。

特に、元気な高齢者等が地域で互いに支え合える仕組みづくり、参加する仕組みづくりを広げていく高齢者地域支え合いセンター事業では、多くの事業者や関係機関・団体等と連携して取り組み、高齢者の生活の安心と安全を確保するなど、地域福祉活動の更なる推進が図れた。

また、2019年ラグビーワールドカップ開催決定に伴い、東大阪市を訪れる海外の方々を高齢者が簡単な道案内ができる技術を身につける「お・も・て・な・し英会話教室」を開催した。他にも老人クラブ連合会との共催で、ニュースポーツを開催するなど新たな事業を試みた。

要援護者への相談援助等を展開しているコミュニティソーシャルワーカー（以下CSW）配置事業については、相談件数も年々増加し、内容も多様化・複雑化しており、関係機関が実施する研修会や事例検討会に積極的に参画することで、CSWと福祉の各分野におけるネットワークを形成し、協働によって支援を行った。

さらに、社協地域担当職員（以下COW）は、地域の支援者とともに地域福祉課題の発見や解決への取り組みなど、地域福祉推進のための連携や役割分担について話し合う「地域福祉ネットワーク推進会議」を3地域（東・中・西）で開催し、高齢・障害・児童の各分野における行政、専門機関と顔の見える関係づくりを強化し、公助と共助の協働実践に向けた活動を展開した。

1. 角田総合老人センター

(1) 角田老人センター

平成27年度に当センターを訪れた市民及び利用した高齢者の延べ人数は39,798人、利用者数を月平均すると3,316人、1日平均では134人だった。この1年間に新規の利用券を発行した人数は250人である。また、27年10月から調査を開始した利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性336人、女性600人、合計936人であった。

年間利用者数（開館日数：295日） (単位：人)

| | 男 | 女 | 計 |
|------|--------|--------|--------|
| 年間 | 20,522 | 19,276 | 39,798 |
| 一日平均 | 69 | 65 | 134 |

※12月6日（日）は「けんこう運動見本市」開催のため開館

(1) 情報提供（情報サービス・啓発事業）

①情報の提供

市民や利用者にセンター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だよりや東大阪ふくしだより、ホームページ等を活用するとともに、月間予定表「角田総合老人センター」を発行した。また、関係機関等のチラシやポスター等の配布や掲示を行い、情報の提供を行った。

②場所の提供

部屋の貸し出しをしている団体数は17グループで、主に老人大学講座「悠友塾」OB、及びシニア地域活動実践塾の卒業生で構成されているボランティアグループの他、近隣の校区福祉委員会、高齢者地域ケア会議等へ活動の場を提供し延べ6,047人が利用した。

(2) 教養講座・教室・レクリエーション事業

①生涯教育事業

○シニア地域活動実践塾「悠友塾」

高齢者の方々に健康で、より豊かな生きがいのある生活を送っていただけるよう、「楽しく集い・学び・語らい・行動する」という機会と場を提供することを目的にテーマを「東大阪市を知る」を掲げ開講した。また、世代間交流として、昨年に続き弥栄小学校5年生と塾生ともに模造紙上に理想の公園作りを行い交流した。

- ・実施期間：平成27年5月21日～平成27年12月3日
- ・開催日時：毎週木曜日 10:00～15:00
- ・内 容：「専門科目」 「歴史を学び、文化財を知る」、「福祉を知り、まちづくりを考える」、「環境と自然を学ぶ」の3つのコース
「共通科目」 下記の活動の他参加者全員がともに学び、グループワークなど、仲間づくりができた。
<野外活動>「関西電力資料館見学」、「バグミュージアム・物産工場見学」

他

- ・修了者数：80人（歴史・文化財：28人・福祉まち：20人・環境自然：32人）
- 高齢者生きがい教室（クラブ活動）
高齢者の生涯教育の一環として、生きがいづくりや人と人との交流に重点をおいた生きがい教室を実施し、利用者のニーズにあったクラブ運営を行った。
(クラブ活動状況)

| クラブ名 | 講師名 | 会員数 (人) | 実施日 | | | 実施回数 | 出席人数 (延べ) | |
|-------------------------|--------|----------------|---------|-------------|-------------|-------------|--------------|-----|
| | | | 週 | 曜 | 時間 | | | |
| 講師付 き ク ラ ブ | 茶 道 | 竹田 宗恵 的場 宗和 | 10 | 第2・4 | 水 | 13:30-15:30 | 20 | 194 |
| | 華 道 | 清水 睦甫 | 16 | 第1・3 | 月 | 13:30-15:30 | 15 | 238 |
| | 詩 吟 | 森 雅声 | 13 | 第1・3 | 火 | 13:30-15:30 | 18 | 208 |
| | 陶 芸 | 山田 ウタ子 | (1部) 9 | 第1・3 | 木 | 10:00-12:00 | 20 | 209 |
| | | | (2部) 10 | | | 13:30-15:30 | 22 | 201 |
| | 編物手芸 | 山野 弘子 | 16 | 第2・4 | 水 | 13:30-15:30 | 17 | 270 |
| | 社交ダンス | 吉田 吏 | (男) 6 | 第1・3 | 木 | 13:30-15:30 | 20 | 332 |
| | | | (女) 7 | | | 13:30-15:30 | | |
| | 書 道 | 石田 雅泉 | (1部) 21 | 第2・4 | 火 | 10:00-12:00 | 18 | 389 |
| | | | (2部) 21 | | | 13:30-15:30 | 18 | 360 |
| | 民 謡 | 井上 美由紀 | 15 | 第1・3 | 金 | 13:30-15:30 | 19 | 319 |
| | 民謡踊り | 園 多恵 | 5 | 第1・3 | 金 | 13:30-15:30 | 19 | 99 |
| フラダンス | 大塚 美佐子 | 15 | 第2・4 | 金 | 13:30-15:30 | 18 | 257 | |
| 美 術 | 平河 登與 | 8 | 第1・3 | 水 | 13:30-15:30 | 19 | 282 | |
| 自由 ク ラ ブ | カラオケ | (1部) 6 | 第1・3 | 水 | 13:00-16:00 | 24 | 172 | |
| | | (2部) 7 | | | 木 | 13:00-16:00 | 24 | 163 |
| | | (3部) 5 | | | 月 | 13:00-16:00 | 21 | 169 |
| | 謡 曲 | 6 | 第1・3 | 火 | 10:00-12:00 | 20 | 145 | |
| | テンコク | 7 | 第2・4 | 水 | 13:30-15:30 | 17 | 188 | |
| 河内音頭 | 8 | 第2・4 | 火 | 13:30-15:00 | 17 | 216 | | |
| 卓 球 | | (1部) 13 | 第2・4 | 土 | 10:00-12:00 | 23 | 356 | |
| | | (2部) 18 | | | 木 | 13:30-15:30 | 22 | 361 |
| 計 | | 238 | | | | 431 | 5, 218 | |

- 卓球・カラオケ・ダンスによる健康促進事業
クラブ活動以外に利用者の健康増進の為に、週4回、卓球、カラオケ、ダンスを開放し、延べ6, 025人が利用し、相互の交流と自身の生きがいづくりや健康の増進に大いに役立った。
- その他の教室・講座・交流事業

| 開催日 | 事業名 | 内 容 | 参加人数 |
|------|------------|----------------------|------|
| 4/15 | 交通安全教室 | 利用者の交通安全教室 | 28 |
| 4/23 | 映画鑑賞会 | 「青天の霹靂」「はやぶさ・遙かなる帰還」 | 78 |
| 5/28 | 陶芸体験教室（成形） | 陶芸を通じて交流と親睦 | 15 |
| 5/29 | 映画鑑賞会 | 「不思議な岬の物語」「蝸ノ記」 | 145 |

| 開催日 | 事業名 | 内容 | 参加人数 |
|--|---|--|--|
| 6/1 | バランス健康体操自主学習会 | 自主学習会 | 16 |
| 6/10 ～ 6/17 | おもてなし英会話教室 (6/10, 17, 24 : 計3回) 陶芸体験教室 (色つけ) | 英会話を通じて交流と親睦 陶芸を通じて交流と親睦 | 50 13 |
| 6/29 6/30 | ふれあいバスツアー 映画鑑賞会 | 京都「友禅染体験と善峯寺のあじさい鑑賞」 「柘榴坂の仇討」「トワイライトささらさや」 | 45 126 |
| 7/1・8 7/6 7/10 7/21 7/21 7/29 | おもてなし英会話教室 バランス健康体操自主学習会 カーリンコン初心者体験教室 いきいき歌体操教室 パソコン教室 映画鑑賞会 | 英会話を通じて交流と親睦 自主学習会 カーリンコンを通じて交流と親睦 音楽に合わせて体操する ボランティアグループ指導によるアルバムづくり 「万能鑑定士Qモナリザの瞳」「バンクーバーの朝日」 | 30 16 39 25 11 98 |
| 8/3 8/24 8/26 | バランス健康体操自主学習会 夏の昼下がりにコンサート 映画鑑賞会 | 自主学習会 音楽宅急便「さら」による演奏、言の葉語り手の会 による語りべ 「円卓こっこひと夏のイマジン」「ベイマックス」 | 14 63 70 |
| 9/2～ 9/7 9/9 9/11 9/15 9/26 9/29 | おもてなし英会話教室 (9/2, 16, 30 : 計3回) バランス健康体操自主学習会 第2回陶芸体験教室 (成形) 男のクッキング教室 いきいき歌体操教室 青春のつどい 映画鑑賞会 | 英会話を通じて交流と親睦 自主学習会 陶芸を通じて交流と親睦 クッキングを通じて交流と親睦 音楽に合わせて体操する 生活習慣病予防の劇、アコーディオン演奏 「ナイトミュージアムエジプト王の秘密」「謝罪の王様」 | 42 14 7 10 18 48 68 |
| 10/5 10/7 ～ 10/7 10/20 10/30 | バランス健康体操自主学習会 おもてなし英会話教室 (10/5, 7, 14, 21, 28 : 計5回) 第2回陶芸体験教室 (色つけ) いきいき歌体操教室 映画鑑賞会 | 自主学習会 英会話を通じて交流と親睦 陶芸を通じて交流と親睦 音楽に合わせて体操する 「ナイトミュージアム」「龍三と七人の子分たち」 | 16 60 6 17 64 |
| 11/2 11/4 ～ 11/9 11/11 11/17 11/27 | バランス健康体操自主学習会 おもてなし英会話教室 (11/4, 11, 18, 25 : 計4回) 歴史探訪ウォーク 第3回陶芸体験教室 (成形) いきいき歌体操教室 映画鑑賞会 | 自主学習会 英会話を通じて交流と親睦 ウォーキングをしながら歴史探訪 陶芸を通じて交流と親睦 音楽に合わせて体操する 「雨あがる」「たそがれ清兵衛」 | 25 60 23 16 14 84 |
| 12/2 ～ 12/7 12/9 12/15 12/15 12/18 12/19 12/19 | おもてなし英会話教室 (12/2, 9, 16 : 計3回) バランス健康体操自主学習会 第3回陶芸体験教室 (色つけ) パソコン教室 いきいき歌体操教室 映画鑑賞会 世代間交流クッキング教室 クリスマスコンサート | 英会話を通じて交流と親睦 自主学習会 陶芸を通じて交流と親睦 ボランティアグループ指導による年賀状づくり 音楽に合わせて体操する 「鬼平犯科帳」「必殺4 恨みはらします」 クッキングを通じて交流と親睦 楽器演奏とマジックショー | 46 28 15 14 12 58 21 62 |

| 催日 | 事業名 | 内 容 | 参加人数 |
|-------------------|----------------------------------|---------------------------------------|------------|
| 1/7 | バランス健康体操自主学習会 | 自主学習会 | 17 |
| 1/13 ～ 1/13 | おもてなし英会話教室 (1/13、19、27：計3回) | 英会話を通じて交流と親睦 | 35 |
| 1/13 | 六老人センターカラオケ交流 | カラオケを通じて交流と親睦 | 6 |
| 1/19 | いきいき歌体操教室 | 音楽に合わせて体操する | 14 |
| 1/25 | 映画鑑賞会 | 「種まく旅人くにうみの郷」「愛を積むひと」 | 86 |
| 2/1 | バランス健康体操自主学習会 | 自主学習会 | 29 |
| 2/3～ 2/16 | おもてなし英会話教室 (2/3、10、17、24：計4回) | 英会話を通じて交流と親睦 | 58 |
| 2/16 | いきいき歌体操教室 | 音楽に合わせて体操する | 20 |
| 2/19 | 囲碁将棋交流会 | 囲碁・将棋を通じて交流と親睦 | 32 |
| 2/26 | 映画鑑賞会 | 「深夜食堂」「風に立つライオン」 | 104 |
| 3/7 | バランス健康体操自主学習会 | 自主学習会 | 23 |
| 3/9・16 | おもてなし英会話教室 | 英会話を通じて交流と親睦 | 29 |
| 3/10・ 11 | 弥生祭り 「クラブ活動発表会」 | クラブ活動発表会を中心に世代間交流、介護予防体 験コーナーの実施 等 | 470 400 |
| 3/15 | いきいき歌体操教室 | 音楽に合わせて体操する | 17 |
| 3/29 | 映画鑑賞会 | 「ペコロスの母に会いに行く」 「日本の一番長い日」 | 98 |

※平成27年度新規事業

○「おもてなし英会話教室」(6/10～3/16：全28回)

2019年ラグビーワールドカップ開催に向け、海外から東大阪市を訪れる方々に簡単な道案内ができるよう英会話教室を全28回開催し、16人が修了した。次年度も新規募集及び修了者のステップアップ講座を実施していく。

②シルバーボランティアセンター事業

○ボランティアグループの活動

- ・「はだしの会」によるひとり暮らし高齢者世帯への福祉電話訪問：中地区2，374件
- ・シニア地域活動実践塾修了生のボランティアグループ「きずな会」の活動支援

○ボランティア養成事業

- ・ボランティアグループ「明日葉：手芸教室」への活動支援
- ・介護予防活動を推進するボランティアグループ「のぞみ：みんなの体操ひろば」への活動支援
- ・地域型ボランティア「希望の会」「りんごの会」への活動支援
- ・認知症サポートボランティアの活動支援
- ・楽しくトライ体操推進員の活動支援及び需給調整

○弥生祭り「クラブ活動発表会」の開催時に介護予防活動の周知を目的として、健康講話と介護予防体操コーナーを設置した。

- ・健康講話・介護予防体操コーナー
 <日 時> 3月11日(金) 14:00～15:00
 <内 容> 中保健センター「寝たきり認知症予防・ロコトレ健脳エクササイズをやってみよう」
 介護予防活動ボランティアグループのぞみ「ビデオによる介護予防ボランティア」
 <参加者> 25名

○カフェ悠友の開催

シニア地域活動実践塾「福祉・まちづくりコース」の修了生が運営する喫茶コーナーを、第1月曜・第3水曜の正午から午後3時30分に開催。センター利用者やCSW・COW・地域包括支援センターの相談者にもご利用いただいている。

<シルバーボランティアセンターの活動内容>

| 活動内容 | 行事援助 | 話し相手 | 外出介助 | 朗 読 | 演芸訪問 | 介護予防体操 | その他 | 計 |
|-------|------|------|------|-----|------|--------|-----|-----|
| 件 数 | 42 | 11 | 4 | 0 | 0 | 10 | 1 | 68 |
| 活動延人数 | 163 | 22 | 6 | 0 | 0 | 15 | 1 | 207 |

<ボランティアグループ定例会>

| ボランティアグループ名 | 回数 | 人数 |
|-----------------------------------|----|----|
| きずな会（シニア地域活動実践塾修了生） | 10 | 60 |
| 希望の会（地域型ボランティア養成講座修了生） | 8 | 32 |
| りんごの会（地域型ボランティア養成講座修了生） | 19 | 88 |
| オレンジ角田（認知症サポート・ボランティア養成講座修了生） | 9 | 27 |
| 楽しくトライ体操推進員の会（楽しくトライ体操推進員養成講座修了生） | 3 | 29 |

<角田総合老人センターボランティア>

| グループ名 | 内 容 | 回数 | 人数 |
|------------|--------------------------|----|----|
| 花壇ボランティア | 正門前の花壇への花植・手入れ | 2 | 53 |
| カフェ悠友 | センター内の喫茶コーナー運営 | 4 | 25 |
| 弥生祭りボランティア | 弥生祭りのイベント援助（出演、受付、駐車場など） | 1 | 48 |

③介護予防事業

高齢者の介護予防を目的に各種教室を実施。日常生活動作指導などを含め、利用者が気軽に参加できる「手作り作品教室」などを開催した。

他に今年度より高井田・五条老人センターで人気の「バランス健康体操」を前期後期に各6回コースで開催し、また月1回自主学習会を行い、復習を行った。好評につき次年度以降も実施していく。

| 事業名 | 実施日 | 内 容 | 延べ人数 |
|------------|--------------------|----------------------|-------|
| メロディうんどう教室 | 毎月第2木曜日 毎月第4水曜日 | ボランティアによる運動と生活指導 | 541 |
| 手作り作品教室 | 4回 | ボランティア講師による手芸教室 | 57 |
| みんなの体操ひろば | 毎月第4木曜日 | 介護予防活動ボランティアによる体操の指導 | 174 |
| ニコニコ体操 | 毎月第2水曜日 | ボランティア講師による介護予防教室 | 253 |
| バランス健康体操 | 12回 | 姿勢改善体操 | 314 |
| 計 | | | 1,339 |

※平成27年度新規事業

○「カーリンコン体験教室」（7/10）

東大阪市老人クラブ連合会若手部会との共催で、ニュースポーツのカーリンコンを利用者に体験してもらった。

○「歴史探訪ウォーク」（11/9）

ウォーキングをしながら中地区の史跡をめぐるイベント。ガイドはシニア地域活動実践塾「歴史・文化財コース」修了生で結成されたボランティアグループ「歴勝会」。

(3) 健康生活維持並びに向上のためのサービス事業

健康入浴：毎週 月・水・金 13時～15時 延べ2,186人

（11月よりボイラー故障のため利用休止中）

いきいき健康相談：毎月1回 第3水曜日 延べ15人

車いす貸し出し事業：24回

(4) 三老人センター交流事業

| 開催日 | 主催及び場所 | 事業名 | 内 容 | 角田 | 高畑 | 五条 | 参加人数 |
|-------|------------|-----------|---------------------|----|----|----|------|
| 8/18 | 高井田老人センター | 椅子ヨガ教室 | 椅子ヨガを通じて親睦、交流を深める | 6 | 8 | 5 | 19 |
| 12/16 | 五条老人センター | リズムング体操 | 体操を通じて親睦、交流を深める | 6 | 5 | 19 | 30 |
| 2/10 | 角田総合老人センター | カーリンコン交流会 | カーリンコンを通じて親睦、交流を深める | 22 | 3 | 3 | 13 |
| 計 | | | | 34 | 16 | 27 | 62 |

(5) 実習生の受け入れ

小阪病院看護専門学校生：平成28年1月18日～3月10日の間、学生14人を受け入れた。

(6) 取材・視察について

今年度は老人センターの新規事業（英会話）や、介護保険改正に伴いワンコイン生活サポート事業、QRコードシールの配布（後述）を行ったSOSオレンジネットワーク事業に注目が集まり、マスコミや関係機関から取材や視察の申出があり、以下の通り対応した。

<平成27年度角田総合老人センターの取材・視察>

| 日 | 取材・視察事業 | 来所者 |
|-------|---------------|-------------------------------|
| 6/13 | おもてなし英会話教室 | 産経新聞（取材） |
| 6/25 | SOSオレンジネットワーク | 朝日新聞（取材） |
| 7/1 | ワンコイン生活サポート事業 | 読売新聞（取材） |
| 7/8 | 施設見学 | 京畿大学（韓国）（視察） |
| 7/23 | ワンコイン生活サポート事業 | 朝日放送 報道番組「キャスト」（取材） |
| 7/28 | ワンコイン生活サポート事業 | 奈良県田原本町（視察） |
| 8/10 | ワンコイン生活サポート事業 | 奈良県大和郡山市（視察） |
| 9/3 | ワンコイン生活サポート事業 | 大阪いずみ市民生活協同組合組織活動グループ（意見交換会） |
| 9/29 | ワンコイン生活サポート事業 | 奈良県宇陀市まちづくり協議会（視察） |
| 10/6 | 高齢者福祉・見守り 等 | 大阪いずみ市民生活協同組合東大阪エリア委員会（意見交換会） |
| 10/16 | SOSオレンジネットワーク | 栃木市社会福祉協議会（視察） |

(2) 高齢者地域支え合いセンター事業

元気な高齢者が地域でまちづくりやボランティア活動などを通していきいきと活動するとともに、市民に対して認知症への理解や周知を行いながら、要介護状態や認知症になった場合は地域で助け合い、支え合う地域社会を推進するため、高齢者地域支え合いセンター事業を展開している。

また、市内の各老人センターにランチ機能を持たせ、高齢者などがより身近な所で事業を推進するための地域拠点として役割を担い、総合的なコーディネート業務をはじめ、事業の取りまとめ等を角田総合老人センターが行っている。

今年度は、行方不明になった認知症高齢者の徘徊を早期に発見する取り組み「SOSオレンジネットワーク事業」と、在宅で異変があったときの安否確認や緊急対応する仕組み「事業所ふくしネットワーク事業」を充実するため、協力事業所の拡張に努め、地域との連携を図り推進することができた。

①ワンコイン生活サポート事業

平成23年1月よりスタートした地域安心生活サポート事業の一つである「ワンコイン生活サポート事業」は、日常生活のなかで困りごとを抱えた住民の方が、地域で安心した生活が送れるように、ちょっとした家事援助をワンコインで提供する、地域で支え合う仕組みとして利用会員と援助会員で構成するサポート事業を実施している。

平成27年度も地域安心生活サポーター養成講座を6回開催し、修了生のうち61名が援助会員（地域安心生活サポーター）として登録があり、実数は485名となった。また、サービスの利用を希望する利用会員の登録は184名あり、実数は1,024名となり、月平均103件の利用サービスを実施した。認知症に関する情報も提供していくなど、事業の広報を行い、地域で安心した生活ができるよう推進した。

<平成27年度 ワンコイン生活サポート事業状況>

| 会 員 状 況 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|------|
| 新規援助会員数 | 0 | 0 | 8 | 0 | 23 | 9 | 2 | 8 | 6 | 0 | 5 | 0 | 61 |
| 退会数 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 5 |
| 援助会員数 | 428 | 427 | 435 | 435 | 458 | 467 | 469 | 477 | 483 | 481 | 485 | 485 | 485 |
| 新規利用会員数 | 14 | 14 | 12 | 12 | 27 | 23 | 24 | 17 | 9 | 6 | 5 | 12 | 184 |
| 退会数 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 5 | 1 | 12 |
| 利用会員数 | 865 | 878 | 890 | 890 | 938 | 960 | 984 | 1001 | 1008 | 1013 | 1013 | 1024 | 1024 |

| 援助内容 | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----------|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 1 | 食事の支度・片付 | 1 | 1 | 0 | 2 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 | 1 | 11 |
| 2 | 衣類の洗濯・繕い | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 | 13 |
| 3 | 買い物 | 7 | 11 | 7 | 8 | 11 | 9 | 8 | 8 | 9 | 8 | 7 | 7 | 100 |
| 4 | 住居等の清掃・整理 | 20 | 23 | 23 | 29 | 21 | 30 | 26 | 28 | 26 | 27 | 27 | 26 | 306 |
| 5 | 庭の清掃・草取り等 | 12 | 16 | 13 | 18 | 15 | 14 | 17 | 16 | 11 | 5 | 4 | 4 | 145 |
| 6 | ゴミ出し | 4 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 4 | 2 | 3 | 2 | 5 | 3 | 34 |
| 7 | 電球換え | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 1 | 0 | 0 | 10 |
| 8 | 見守り・話し相手 | 4 | 4 | 5 | 5 | 7 | 4 | 4 | 4 | 5 | 4 | 5 | 4 | 55 |
| 9 | 外出付添 | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 3 | 2 | 2 | 25 |
| 10 | 病院通院時の世話 | 13 | 10 | 10 | 9 | 11 | 10 | 10 | 9 | 9 | 8 | 7 | 7 | 113 |
| 11 | 入院中の世話 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 7 |
| 12 | 産前産後の世話 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 0 | 16 |
| 13 | 換気扇等部分清掃 | 28 | 25 | 23 | 24 | 31 | 24 | 31 | 35 | 50 | 20 | 21 | 18 | 330 |
| 14 | 診察券出し | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 15 | 家庭の些細な修理 | 2 | 0 | 3 | 2 | 1 | 2 | 3 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 | 17 |
| 16 | 薬とり等 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 13 |
| 17 | 保育園の送迎 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 18 | その他 | 4 | 4 | 5 | 4 | 5 | 4 | 3 | 3 | 3 | 2 | 3 | 3 | 43 |
| 月別利用件数合計 | | 102 | 101 | 97 | 109 | 111 | 107 | 115 | 112 | 130 | 87 | 89 | 79 | 1239 |
| 月別利用回数合計 | | 243 | 243 | 239 | 277 | 292 | 277 | 274 | 264 | 295 | 247 | 226 | 215 | 3092 |

○地域安心生活サポーター養成講座

- ① 6月13日 やまなみプラザ 参加者 9名
- ② 8月 3日 高井田老人センター 参加者27名
- ③ 9月11日 イコーラム 参加者12名
- ④11月11日 ももの広場 参加者 8名
- ⑤12月11日 角田総合老人センター 参加者 9名
- ⑥ 2月20日 ゆうゆうプラザ 参加者 5名

(計6回開催：70名修了)

○地域安心生活サポーター研修会

- ① 6月 2日 角田総合老人センター 参加者56名
- ②12月15日 高井田老人センター 参加者41名
- ③12月18日 五条老人センター 参加者18名
- ④ 3月25日 角田総合老人センター 参加者17名
- ⑤ 3月26日 高井田老人センター 参加者20名
- ⑥ 3月28日 五条老人センター 参加者14名

②介護予防活動ボランティアの組織化及び活動支援

老人センターや老人クラブ連合会、地域包括支援センターなどの機関・団体と連携し、介護予防ボランティアの育成や活動の支援、活動の機会を提供してきた。また、介護予防活動を広め交流する場を持つために今年度も冊子を作成配布し、情報のネットワークが広がるよう事業展開した。

(主な活動)

○介護予防ボランティアグループ紹介冊子を作成、配布した。

○12月6日(日)に角田総合老人センターで「けんこう運動見本市」を開催した。「バランス健康体操」を参加者全員で体験し、その後、各部屋で介護予防ボランティアグループ指導の下、介護予防運動を体験していただくスタンプラリーを行い、約160名の方が参加された。

③認知症等高齢者支援事業

東大阪市オリジナルのハンドブックを活用し、認知症サポーター養成講座受講後に、サポーターとして地域で活躍していただけるようサポーターの玄関に貼るステッカーを受講終了時に協力していただける方に配布した。

また、認知症サポーター養成講座の受講者のいる企業、商店等に、ボランティアの作成による「ロバ隊長(認知症サポーターのマスコット)」のぬいぐるみを置いて認知症の方に相談窓口となっていていただくとともに、作成した啓発チラシを活用し地域で認知症になっても安心して生活ができるよう啓発、推進を行った。さらに、認知症サポーターのスキルアップを目指し、「認知症サポート・ボランティア養成講座」を実施し、認知症の方を対象にしたボランティア依頼への対応を目指した。講座は29名受講されそのうち10名がボランティア登録され、ケースにも対応している。

○キャラバン・メイトのスキルアップ研修、意見交流会の実施

※キャラバン・メイト連絡会を中心に研修会の運営、意見交流会等を開催し、地域での認知症サポーターキャラバン事業の展開を行った。

○キャラバン・メイトへの情報提供

○認知症サポーター養成講座の開催調整

○認知症高齢者を支援する家族や関係者への情報提供及び研修会の開催

○東大阪市独自の認知症テキストの活用

○認知症サポート・ボランティア養成講座の開催と、修了者の会「オレンジ角田」の活動支援

○認知症サポート・ボランティア研修会

※「認知症サポート・ボランティア養成講座」修了者とSOSオレンジネットワーク登録団体及びキャラバン・メイトとの合同研修会を開催した。

<平成27年度認知症サポーター養成講座実施状況>

(月別実施回数・受講者数)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 実施回数 | 11 | 11 | 9 | 17 | 7 | 12 | 26 | 18 | 9 | 18 | 15 | 16 | 169 |
| 受講者数 | 164 | 402 | 252 | 859 | 188 | 465 | 1083 | 478 | 447 | 536 | 368 | 342 | 5,584 |

平成27年度 認知症サポーター養成講座 対象者別受講者数

| 受講対象者 | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-----------|-------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 1. 住民 | 1 民生委員・校区福祉委員等 | 35 | 68 | 115 | 118 | 71 | 109 | 0 | 41 | 0 | 27 | 0 | 59 | 643 |
| | 2 防災・防犯・SOSネット等 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 3 自治会・老人クラブ・子供会 | 50 | 219 | 49 | 120 | 0 | 19 | 121 | 16 | 0 | 120 | 62 | 0 | 776 |
| | 4 ボランティア組織 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 36 | 0 | 0 | 8 | 11 | 55 |
| | 5 介護者のグループ | 0 | 0 | 0 | 54 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 54 |
| | 6 その他一般住民ほか | 14 | 23 | 18 | 130 | 71 | 0 | 59 | 41 | 6 | 37 | 18 | 155 | 572 |
| 2. 企業・職域 | 1 警察・消防・郵便局 | 0 | 0 | 0 | 312 | 0 | 0 | 0 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 327 |
| | 2 金融機関 | 0 | 23 | 0 | 0 | 0 | 16 | 16 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 55 |
| | 3 タクシー・交通機関 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 4 スーパー・コンビニエンスストア | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 5 医師会・歯科医師会・薬剤師会 | 42 | 47 | 28 | 0 | 0 | 0 | 29 | 101 | 13 | 0 | 97 | 0 | 357 |
| | 6 商店会 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 19 | 0 | 0 | 32 |
| | 7 その他 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 57 | 0 | 22 | 92 | 18 | 0 | 199 |
| 3. 学校 | 1 幼稚園・保育園 | 0 | 0 | 26 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 26 |
| | 2 小学校 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 250 | 709 | 0 | 0 | 0 | 146 | 0 | 1105 |
| | 3 中学校 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 323 | 196 | 0 | 0 | 519 |
| | 4 高校・専門学校・大学 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 | 15 | 38 | 15 | 0 | 0 | 22 | 109 |
| | 5 教職員等 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 41 | 23 | 3 | 0 | 0 | 68 |
| 4. 行政 | 行政 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 85 | 0 | 0 | 0 | 0 | 85 |
| 5. 介護サービス | 介護福祉サービス従事者 | 13 | 22 | 6 | 122 | 46 | 51 | 67 | 64 | 45 | 42 | 19 | 95 | 592 |
| 合計 | | 164 | 402 | 252 | 859 | 188 | 465 | 1083 | 478 | 447 | 536 | 368 | 342 | 5584 |

④SOSオレンジネットワーク事業

この事業は、行方不明になるおそれのある認知症高齢者を地域の支援者の協力を得て早期に発見できるよう、関係機関及び市内の企業等の支援体制を構築し、認知症高齢者の安全確保と家族への支援を図ることを目的として、平成25年2月末より開始した。

徘徊発生時、協力事業所として登録いただいた関係機関や事業所に、本人の身体的特徴や行方不明時の身なりなどの状況を指定のメールにて配信し、それらしき方を見かけたら情報提供に協力をいただくシステムで、利用希望の方は、家族から担当ケアマネジャーを通して住所地の地域包括支援センターに申請登録する。

平成27年度末で登録者は300名で、登録事業所は50事業所である。これまで36件の搜索依頼があり、全て無事発見されている。今年度は、協力事業所の拡張を行い、地域で認知症の方とその家族を支えることができるよう理解を広げ、啓発に努めた。

また、平成27年2月より、東大阪市が作成した「見守りトライくんシール」を登録者へ配布した。このシールに印刷されたQRコードを読み取ると事務局の連絡先が表示され、素早く身元確認ができるものである。大阪府警及び地元警察とも連携を取り、24時間対応できる体制づくりを行った。また、認知症サポーター養成講座開催時にも「見守りトライくんシール」のチラシを配るなどの啓発を行っていく。

⑤事業所ふくしネットワーク事業

新聞や飲料、食材、弁当など宅配事業者とのネットワーク化を進め、高齢者世帯やひとり暮らし高齢者の方などに何か異変があった時には、地域の支援者の方と連携して、安否確認や緊急対応していく仕組みを作るものである。

平成27年度末の登録事業所は25事業所で、これまで調査依頼が19件あり、すでに死去されていたケースもあったので、一刻も早く異常を察知できるよう登録企業増加を目指していく。

2. 五条老人センター

指定管理者施設として、地域に開かれた老人センターを目指し、高齢者自身が健康づくりや介護予防に取り組む事業の展開に努めた。また、シルバーボランティアセンター事業や高齢者地域支え合いセンター事業のランチとして、高齢者が主体となって活動できる仕組みづくりを支援している。

平成27年度、当老人センターを訪れた市民及び利用した高齢者の延べ人数は22,918人、この1年間に新規の利用券を発行した人数は109人である。利用者数を月平均すると1,909人で、1日平均は78人である。また、27年9月から調査を開始した利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性

257人、女性526人、合計783人であった。

年間利用人数（開館日数293日）

（単位：人）

| | 男 | 女 | 計 |
|------|--------|--------|--------|
| 年間 | 12,419 | 10,499 | 22,918 |
| 一日平均 | 42 | 35 | 78 |

(1) 情報提供（情報サービス・啓発事業・情報の提供）

市民や利用者にセンター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だよりや東大阪ふくしだより、ホームページ等を活用するとともに、月間予定表「五条老人センター」を発行した。また、正門横の掲示板を活用し、地域住民に対して老人センター事業の啓発を行った。

(2) 教養講座、レクリエーション事業

手作り作品教室などを通して、生活のハリや趣味の輪を広げることや各種レクリエーション事業により明るく楽しく健康で心豊かな生活を過ごしていただけるよう開催した。

①教養講座

| 開催日 | 事業名 | 内容 | 参加人数 |
|-------|---------|-------------------|------|
| 5/28 | 手作り作品教室 | 押し花でショートネックレスづくり | 11 |
| 6/30 | 手作り作品教室 | ちぎり絵教室（七夕） | 15 |
| 7/29 | 手作り作品教室 | タオルでワンちゃんづくり | 12 |
| 7/14 | パソコン教室 | ワードでアルバム作り（マウスの会） | 12 |
| 12/22 | 手作り作品教室 | ちぎり絵教室（干支・申） | 23 |
| 12/8 | パソコン教室 | 年賀状づくり（マウスの会） | 12 |
| 計 | | | 85 |

②レクリエーション事業

| 開催日 | 事業名 | 内容 | 参加人数 |
|-------|------------------|--|-------------|
| 4/27他 | 映画鑑賞会 （計21回） | 「ものすごくうるさくて、ありえないほど近い」「ペコロスの母に会いに行く」「アニー」「超高速、参勤交代」「マダガスカル3」「THE有頂天ホテル」「おくりびと」「フィフティフィフティ」「トワイライト・ささらさや」「シャージー・ボーイズ」「不思議な岬の物語」「ミニオンズ」等を上映し、センターの利用促進や近隣小学校の子ども達との交流を図った。 | (延べ) 447 |
| 5/15他 | ネイチャー講座 （計7回） | 「一閑張り」「草木染め」「牛乳パック竹とんぼ」「紙漉き」「トロックンゲビンデ」「クリスマスリース」「花炭づくり」などを行い、自然にあるもので作品作成に取り組んだ。 | (延べ) 64 |
| 9/29 | 重陽の集い | 大道芸人やボランティアによる演芸披露 （どじょうすくい、南京玉すだれ、エイサー 他） | 38 |
| 10/26 | カーリンコン入門 | 老人クラブと老人センターとのコラボ企画 | 40 |
| 1/12 | 新春の集い | 落語のハーモニカ演奏 | 45 |
| 5/8 | 卓球大会 | ダブルス総当たり制リーグ戦 | 24 |
| 9/14 | バンパー大会 | ダブルスによるリーグ戦 | 16 |
| 10/30 | 囲碁大会 | スイス方式で4回戦 | 37 |
| 12/18 | 将棋大会 | スイス方式 | 19 |
| 計 | | | 730 |

(3) 高齢者生きがい教室

高齢者の生涯教育の一環として、生きがいづくりと人とのつながりに重点を置いて実施した。

①クラブ（講師付）・・・14クラブ

| クラブ名 | 講師名 | 実施日 | | | 会員数 | 実施回数 | 延べ参加人数 |
|---------|---------|------|---|-------------|-----|------|--------|
| | | 週 | 曜 | 時間 | | | |
| 華道 | 勝山 満甫 | 第1・3 | 月 | 13:00-15:00 | 15 | 16 | 167 |
| 俳句 | 立村 霜衣 | 第2 | 月 | 13:00-15:30 | 17 | 11 | 141 |
| 詩吟 | 森山 国洸 | 第1・3 | 火 | 14:00-16:00 | 20 | 18 | 258 |
| 折紙 | 中里見 順子 | 第1 | 火 | 9:30-11:30 | 27 | 11 | 214 |
| 書道 | 升谷 世堂 | 第2・4 | 火 | 13:00-15:00 | 45 | 19 | 476 |
| 絵手紙 | 木村 初子 | 第2・4 | 水 | 10:00-11:30 | 39 | 18 | 504 |
| 茶道 | 檀浦 宗柳 | 第2・4 | 水 | 13:00-15:00 | 18 | 19 | 233 |
| フラダンス | 福岡マヌワイ鈴 | 第2・4 | 水 | 13:00-15:00 | 11 | 18 | 120 |
| ダンス | 喜家村 光子 | 第1・3 | 木 | 13:00-15:00 | 33 | 20 | 333 |
| 歌体操 | 平河 美津子 | 第2・4 | 木 | 10:00-11:30 | 42 | 18 | 532 |
| 手芸 | 谷脇 睦子 | 第2・4 | 木 | 13:00-15:00 | 29 | 18 | 372 |
| 新舞踊 | 大泊 和子 | 第1・3 | 金 | 14:00-16:00 | 19 | 17 | 226 |
| 民謡 | 植元 和市 | 第2・4 | 金 | 13:30-15:30 | 27 | 19 | 325 |
| 万才-ルガノ外 | 風間 愛子 | 第4 | 金 | 13:30-15:00 | 10 | 10 | 86 |
| 計 | | | | | 352 | 232 | 3,987 |

②クラブ（講師なし）・・・2クラブ

| クラブ名 | 世話人 | 実施日 | | | 会員数 | 実施回数 | 延べ参加人数 |
|--------|-------|------|---|-------------|-----|------|--------|
| | | 週 | 曜 | 時間 | | | |
| カラオケ1部 | 高司 忠光 | 第1・3 | 水 | 10:00-12:00 | 49 | 19 | 562 |
| カラオケ2部 | 橋本 頼雄 | 第1・3 | 水 | 13:00-15:00 | 40 | 19 | 507 |
| 計 | | | | | 89 | 38 | 1,069 |

③同好会（講師なし）・・・4クラブ

| 同好会名 | 世話人 | 実施日 | | | 実施回数 | 延べ参加人数 |
|---------|--------|------|---|-------------|------|--------|
| | | 週 | 曜 | 時間 | | |
| 水墨画 | 徳田 義男 | 第1・3 | 月 | 13:00-15:00 | 75 | 573 |
| 民謡踊 | 佐々木 節子 | 第2 | 月 | 13:00-15:30 | | |
| 五謡会 | 西田 庫司 | 第1 | 火 | 9:30-11:30 | | |
| パソコンクラブ | 升谷 世代美 | 第1・3 | 火 | 14:00-16:00 | | |

※会員数は、年度途中の入退会員数を含む

④クラブ活動発表会（地域交流事業）

1年間のクラブ活動の成果を発表し、地域の方々との交流や高齢者への生涯教育の啓発をかねて実施。

開催日：舞台発表 平成27年11月6日（参加者142人）

：作品展示・お茶席 平成27年11月11日（参加者167人）・12日（参加者226人）

(4) 地域交流事業・世代間交流事業

地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安心かつ楽しく、いきいきとした生活を送ることができるように「防犯講座」や「五条の里講座」を始め、利用者・地域住民による手作り作品教室「お達者さん講座」、地域住民との交流を深めるための「夏の夕べ」を開催した。また近隣の小学生や高校生と世代間の交流を図った。

①地域交流事業

| 開催日 | 事業名 | 内容 | 参加人数 |
|-------------------|--------------|--|------|
| 4/30他 | お達者さん講座（計6回） | 「ビーズで指輪」「ビーズでプレスレット」「ビーズでピアス&イヤリング」「インドガラスでネックレス」「蝶のブローチ」「ビーズでグラスコード」は、利用者が講師になって手作り作品教室を開催した。 | 63 |
| 4/30 | 五条の里「春の講座」 | 花粉症について | 18 |
| 7/29 | 交通安全・防犯講座 | 枚岡警察「交通安全・防犯教室」 | 26 |
| 7/31 | 五条の里「夏の講座」 | 「血管の老化を食い止めよう」講演と体操 | 33 |
| 8/7 | 盆踊り講習会 | 「きよちゃん会」による河内音頭の練習 | 25 |
| 8/19 | 夏のタベ | 生演奏で盆踊り、ボランティアによるヨーヨーすくい・模擬店、東地域にある作業所の模擬店など、世代を超えて地域の方と交流（協力：V連絡会・作業所） | 133 |
| 9/25-30 | 健康講座 | 「笑いで脳を活性化」学習と運動で元気になる | 44 |
| 12/16 | 五条の里「冬の講座」 | 「枚岡神社の歴史と雅楽への誘い」 | 40 |
| 11/6、 11/12-13 | クラブ活動発表会 | 高齢者生きがい教室（クラブ活動）の発表会（舞台発表、作品展示、茶席） | 535 |
| 3/28 | 普通救命講習 | 講習指導：東消防署職員 | 13 |
| 計 | | | 930 |

②世代間交流事業

| 開催日 | 事業名 | 内容 | 参加人数 |
|------|-------------|--|------|
| 5/7 | あさひっこと一緒に | 「鯉のぼり作り」「ニョロニョロへび作り」「クリスマスカード作り」「迷路、コンサート、お雛様作り」 | 21 |
| 8/5 | 手作りおもちゃ教室 | 「かざ車」の会を講師に縄手東留守家庭児童育成クラブの小学生と一緒に廃材利用のおもちゃを作る | 6 |
| 8/21 | 小学生と一緒に紙漉き | 小学生と高齢者ペアで廃材利用のハガキ製作 | 10 |
| 1/14 | 高校生と一緒に百人一首 | 読み手：詩吟クラブの会員 取り手：府立枚岡樟風高校の生徒とセンター利用者 | 10 |
| 計 | | | 47 |

(5) 各種相談事業

日常生活の心配事や悩み、健康等に関する相談事業を実施

| 相談別 | 相談員 | 相談日 | 内容 | 相談件数 |
|------|----------------|----------------------|------------------------------------|------|
| 健康相談 | 保健師 楠 すみ子 氏 | 第1木曜日 13:00~15:00 | 高齢者の健康上の悩みについて個別に相談を受け、助言や指導を行っている | 43 |

(6) 介護予防、健康づくり推進事業

高齢者がいきいきと健康に暮らすための一助となることを目的とした、介護予防などの各種健康体操教室や、利用者が気軽に参加できる「みんなの体操ひろば」を介護予防活動ボランティア養成講座修了生である利用者ボランティアの協力により開催した。

①各種教室

| 教室名 | 開催日 | 内容 | 延べ人数 |
|----------|---------------|--|------|
| 初心者卓球教室 | 第2・4水曜日 | 卓球を通じて人との交流と健康づくりを推進 | 301 |
| 介護予防教室 | 6/29 | ヨガ体操教室 | 29 |
| リハビリ体操教室 | 1/21、2/4、2/18 | ダンシングクローバーによる「楽しくトライ体操」と理学療法士による講座と体組織測定 | 81 |
| リズムング体操 | 12/16 | 健康運動指導士による講座と実技 | 30 |

②みんなの体操ひろば

| 開催日 | 内 容 | 延べ参加人数 |
|------|--|--------|
| 第1月曜 | 介護予防活動ボランティアによる「転倒予防体操」やウォーキングによるバランス体操等 指導：ボランティアグループ「ひびき」 | 369 |
| 第2月曜 | 介護予防活動ボランティアによる頭や体を刺激するゲームと運動のレクリエーション 指導：ボランティアグループ「エンジョイ」 | 100 |
| 第3月曜 | 介護予防活動ボランティアによる「楽しくトライ体操」や妖怪ウォッチ体操等 指導：ボランティアグループ「ダンシング・クローバー」「クローバー」 | 304 |
| 第4月曜 | 介護予防活動ボランティアによる「転倒予防体操」や脳トレーニング体操、健口（口腔）体操等 指導：ボランティアグループ「なかよし」 | 469 |
| 計 | | 1,242 |

- ③「そよかぜの会」による健康推進事業（東保健センターとの共催事業）を実施
月1回（4・8・12月を除く） 第3火曜日 10時～11時30分 計9回 延べ243人参加

(7) シルバーボランティアセンター事業

- ①ボランティアグループ「はだしの会」によるひとり暮らし高齢者世帯へのふれあい福祉電話訪問
東地区 931件
②当センターの庭園清掃ボランティア活動：4/28～10/22 計6回 延べ131人参加
③紙芝居ボランティアグループ「レインボー」による子育てサロン等での活動：東地区 2件
④地域型ボランティア「ダンシング・クローバー」による地域のサロン等での活動：東地区 1件
⑤ボランティアグループの例会等の開催状況

| グループ名 | 内 容 | 回数 | 延べ参加人数 |
|---------------------------|------------------------------------|-----|--------|
| 「ひびき」 | 介護予防体操指導後、活動内容のスキルアップや 次回の打ち合わせ | 8 | 38 |
| 「なかよし」 | | 11 | 16 |
| 「エンジョイ」 | 介護予防体操指導後、活動内容のスキルアップや 次回の打ち合わせ | 2 | 13 |
| 「あじさいの会」 | 活動内容の報告と打ち合わせ、情報交換 | 12 | 110 |
| 「クローバー」、 「ダンシング・クローバー」 | 活動内容の報告と打ち合わせ、情報交換 | 13 | 77 |
| 「レインボー」 | 紙芝居の制作及び実演 | 13 | 59 |
| 「あしたば」(※) | 例会及びハーモニカ演奏練習はセンター外で実施 | 月4回 | 6人/1回 |
| 計(※「あしたば」を除く) | | 59 | 313 |

⑥ボランティア養成等の実施

| 開催日 | 内 容 | 講 師 | 参加人数 |
|------|--|-----------------------------|------|
| 2/22 | 介護予防ボランティア養成講座 「介護予防広め隊！はじめの第一歩！」 | 日本介護予防指導者協会 事務局長 重信 直人 氏 | 10 |
| 2/29 | ボランティアのつどい 「レクリエーションを学んで、一緒にボ ランティア活動を始めませんか？」 | 東大阪レクリエーション研究会 宮田 良一 氏 | 8 |

⑦シルバーボランティアセンターの活動内容

| 活動内容 | 行事援助 | 話し相手 | 外出介助 | 朗 読 | 演芸訪問 | 介護予防体操 | その他 | 計 |
|-------|------|------|------|-----|------|--------|-----|----|
| 件 数 | 2 | 0 | 0 | 0 | 3 | 1 | 0 | 6 |
| 活動延人数 | 11 | 0 | 0 | 0 | 10 | 5 | 0 | 26 |

(8) 老人センター交流事業

- 三老人センター（角田・高井田・五条）交流事業 ※詳細は角田総合老人センター報告にて参照
第2回 六老人センターカラオケ交流会 平成28年1月13日（水）五条老人センターより6名参加

(9) 実習生の受け入れ

小阪病院看護専門学校生：平成28年1月12日～3月10日までの間 2回生10名

(10) 職場体験学習等の受け入れ

縄手北中学校：仕事聞き取り学習 平成27年5月20日 2年生5名

職場体験学習 平成27年10月27日、28日 2年生3名

(11) 高齢者地域支え合いセンター事業のランチ

認知症の理解を深めることやねたきりになった場合、またねたきりになった家族を介護している人たちが、地域で安心して暮らし続けることができるように、地域で助け合い、支え合うことができることを目指して三老人センターが協力して事業を実施した。

○三老人センターで「平成27年度介護予防活動ボランティアグループ一覧冊子」を作成し、関係機関等に配布した。

○東大阪市キャラバン・メイト連絡会総会のために会場を提供し、情報の共有に努めた。

○角田総合老人センターと連携して「けんこう運動見本市」を共同実施した。

○認知症サポーター養成講座を2回実施した。

○地域安心生活サポーター（援助会員）のスキルアップ研修会を実施した。

○「レッツ体操」の実施。

| 開催日 | 事業名 | 内容 | 参加人数 |
|------------------|-----------|----------------------|------|
| 6/18,7/2,7/16 | レッツ体操（前期） | ヨガやストレッチの体操による介護予防講座 | 79 |
| 11/19,12/3,12/17 | レッツ体操（後期） | | 79 |
| 計 | | | 158 |

3. 高井田老人センター

指定管理者施設として、地域に密着した老人センターを目指し、生きがいを推進する事業の展開に努めた。また、シルバーボランティアセンター事業や高齢者地域支え合いセンター事業（ランチ）では、高齢者が高齢者を支える事業などを展開し、地域で安心して暮らし続ける一助となるよう図った。

平成27年度に当センターを利用した高齢者の延べ人数は39,906人で、この1年間に新規に利用券を発行した人数は235人である。利用者数を月平均すると3,325人で1日平均は136人であった。また、28年1月から調査を開始した利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性238人、女性405人、合計643人であった。

○年間利用人数（開館日数294日） (単位：人)

| | 男 | 女 | 合計 |
|------|--------|--------|--------|
| 年間 | 21,158 | 18,748 | 39,906 |
| 一日平均 | 72 | 64 | 136 |

(1) 情報提供（情報サービス・啓発事業・情報の提供）

市民や利用者にセンター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、「市政だより」や「東大阪ふくしだより」、「ホームページ」等を活用するとともに、月間行事予定表「高井田老人センター」を発行した。また、関係機関等のチラシやポスター等の配布や掲示を行うなど情報の提供を行った。

(2) 教養講座・教室・レクリエーション事業

手づくり作品教室などを通して、趣味の輪を広げることや各種レクリエーション事業により高齢者の生きがいを推進する事業を展開した。

①教養講座

| 開催日 | 教室 | 内 容 | 参加人数 |
|----------|-----------------|-------------------------|------|
| 7/7 | パソコン教室 | 暑中見舞いハガキづくり | 13 |
| 7/29 | 手づくり作品教室 | 「押し花のハート型ポスター」の作製 | 16 |
| 9/3 | 手づくり作品教室 | 「ガソリンポンプ、スリッパ・ストラップ」の作製 | 35 |
| 10/29-31 | 手づくり作品教室（2回コース） | 「ショルダーバッグ」の作製 | 32 |
| 12/1 | パソコン教室 | 年賀ハガキづくり | 15 |

②教室

| 実施曜日 | 教室 | 人数 | 内 容 | 延べ人数 |
|--------|-------------|----|------------------|------|
| 第1・3火曜 | おりにふれて（折り紙） | 20 | 折り紙でつくる干支・鶴づくり | 225 |
| 第1水曜 | 写真同好会 | 12 | 写真撮影を通じて交流の輪を広げる | 39 |
| 第2・4水曜 | 土筆会同好会（書道） | 21 | 書道の作品づくり | 567 |
| 第2・4水曜 | 水墨画同好会 | 19 | 墨絵づくり | 194 |
| 第2・4木曜 | ポリマークレイ同好会 | 21 | 粘土のアクセサリーづくり | 139 |

③レクリエーション事業

| 開催日 | 事業名 | 内 容 | 参加人数 |
|-------|---------------------------------------|---|-------------|
| 4/25他 | 映画鑑賞会（計6回） | 「まぼろしの邪馬台国」「天地明察」「最強のふたり」他、3作品を上映し、センターの利用促進を目的に開催した。 | （延べ） 235 |
| 9/29 | 高齢者保健福祉月間事業 「学んで、笑って、 楽しみませんか！」 | ①布施警察による「交通安全・防犯について」 ②アルハーブ演奏 | 38 |
| 10/5 | バンパー交流会 | トーナメント方式によるバンパー大会 | 11 |
| 12/10 | ふれあい卓球ひろば | 卓球を通じて利用者間との親睦、交流を深める。 | 12 |
| 12/25 | カーリンコン初心者体験教室 | ニュースポーツを通じて健康の増進と仲間づくりを目的に開催した。 | 48 |
| 1/14 | ふれあいラージボールひろば | ラージボールを通じて利用者間との親睦、交流を深める。 | 18 |

(3) 高齢者生きがい教室（クラブ活動）

高齢者の生涯教育の一環として、人と人のつながりに重点を置いた生きがい教室を実施した。

（クラブ活動状況）

| クラブ名 | 講師名 | 会員数 (人) | 実施日 | | | 実施 回数 | 出席人数 (延べ) |
|-----------------------------|-----------|------------|------|---|-------------|----------|--------------|
| | | | 週 | 曜 | 時 間 | | |
| (未生流) 華 道 (ワカ-ルツギ ヌシ) | 祥鶴庵 松島 愛圃 | 20 | 第 2 | 火 | 13:30-15:00 | 11 | 114 |
| | 風間 愛子 | 20 | 第 4 | 火 | 13:30-15:00 | 10 | 156 |
| 詩 吟 | 植田 豊嶋 | 20 | 第1・3 | 火 | 13:00-15:00 | 19 | 291 |
| 水 彩 画 | 平河 登與 | 20 | 第1・3 | 火 | 13:00-15:00 | 17 | 359 |
| 茶 道 | 奥田 光子 | 20 | 第2・4 | 水 | 13:00-15:00 | 18 | 289 |
| 書 道 | 今岡 節子 | 20 | 第 2 | 水 | 10:00-12:00 | 13 | 181 |
| 手 芸 | 坂口 富子 | 30 | 第2・4 | 木 | 13:00-15:00 | 20 | 251 |
| 新 舞 踊 | 山村 若温子 | 20 | 第1・3 | 金 | 13:00-15:00 | 22 | 149 |
| 民 謡 | 井上 美由紀 | 60 | 第2・4 | 金 | 13:00-15:00 | 19 | 674 |
| 歌 体 操 | 小吉 みさを | 40 | 第1・3 | 水 | 10:00-11:30 | 54 | 2, 553 |
| 歌 体 操 | 小吉 みさを | 40 | 第1・3 | 金 | 10:00-11:30 | | |
| 歌 体 操 | 小吉 みさを | 40 | 第2・4 | 月 | 10:00-11:30 | | |

| クラブ名 | 講師名 | 会員数 (人) | 実施日 | | | 実施 回数 | 出席人数 (延べ) |
|----------|--------|------------|------|---|-------------|----------|--------------|
| | | | 週 | 曜 | 時間 | | |
| ブザーブドワァー | 風間 愛子 | 20 | 第 2 | 金 | 13:00-15:00 | 10 | 48 |
| 俳 句 | 下山 芳子 | 30 | 第 2 | 月 | 13:00-16:00 | 12 | 212 |
| 謡 曲 | 高木 愼一 | 30 | 第2・4 | 火 | 12:00-16:00 | 22 | 207 |
| カラオケ | | 40 | 第1・3 | 土 | 13:00-16:00 | 24 | 321 |
| 絵手紙 | 奥田 佐江子 | 40 | 第2・4 | 水 | 13:30-15:00 | 22 | 315 |
| 計 | | 510 | | | | 293 | 6, 120 |

(4) 地域交流事業

地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安全かつ安心した生活をいきいきと送ることができるように「学な美の講座」等を企画し、地域へ積極的な参加を呼びかけた。

| 開催日 | 事業名 | 内 容 | 参加人数 |
|----------------------|--------------------|---|------|
| 10/30 | 学な美の講座① | 健康講話：「栄養バランスについて」 (DVDによる上映) 講師：大阪東部ヤクルト販売(株)管理栄養士 | 47 |
| 1/21 | 学な美の講座② | 健康講話：「筋肉と肝臓の関係について」 講師：メディックス・インストラクター 菅沼 裕子 氏 | 44 |
| 1/29 | 地域世代間交流会 | 老人センターの利用者と園児との交流会の開催 ①サブローごまを一緒に作ろう！ 講師：豆玩舎(おまけや) ZUNZO 岡田 三朗 氏 ☆特別出演：紙芝居 山本 一清 氏、森下 氏 ②音楽演奏と歌の披露 長栄幼稚園 年中組のみなさん | 77 |
| 2/12 2/17 2/18 | 第30回 「クラブ活動発表会」 | 高齢者生きがい教室(クラブ活動)の日頃の成果を発表(舞台発表、作品展示、茶席) 相談コーナー、販売コーナー(福祉作業所の手作り品等) | 883 |

(5) 各種相談事業

日常生活の心配事や悩み、健康等に関する相談事業を実施

| 相談別 | 相談員 | 相談日 | 内 容 | 相談件数 |
|------|-----------------|----------------------|--------------------------------|------|
| 生活相談 | 高井田老人 センター館長 | 随 時 | 高齢者の生活・住宅・身の上等の相談 について助言、指導 | 2 |
| 健康相談 | 看護師 早崎 葉子 氏 | 第3水曜日 13:30~15:30 | 高齢者の健康上の悩みについて個別 助言、指導 | 11 |

(6) 介護予防・健康づくり推進事業

高齢者がいきいきと健康に暮らすための一助となることを目的とした、日常生活動作指導などの各種健康体操教室や利用者が気軽に参加できる「みんなの体操ひろば」を介護予防活動ボランティア養成講座終了生の協力により開催した。

①「みんなの体操ひろば」

介護予防活動ボランティアリーダー・ボランティアグループ「サボテン」による転倒予防体操等の介護予防や健康づくり体操の普及活動を実施した。(1部は毎回固定、2部は内容をかえて実施)

| 実施日 | 内 容 | 延べボランティア数 | 延べ参加数 |
|-------------|---|-----------|-------|
| 第1・3 水曜日 | <1部> ・準備体操「ラジオ体操第1」 ・ビデオ：「転倒予防トレーニング」高齢者が椅子に座ってできる体操 ----- <2部> ・レクリエーション、講話 （内容）介護予防、楽しくトライ体操、交通安全及び防犯講話、防犯講話、歌体操、河内音頭講習、食事と栄養の講話、介護保険の講話、ジャンケンゲーム、パタカラ体操、かぞえうた体操、メロディうんどう、気功体操、笑い講 など | 230 | 1,283 |

②各種教室

高齢者の健康づくりを目的として、実施することにより、高齢者の自立した生活を支援した。

| 教室名 | 開催日 | 内 容 | 延べ参加数 |
|----------------------------|--|--|-------|
| メロディうんどう 教室 (11回コース) | 5/21,6/18,7/16, 8/20,9/17,10/15, 11/19,12/17, H28/1/21,2/4, 3/17 | ボランティアによる運動や生活指導等 | 463 |
| バランス健康体操 教室(1回目) | 6/18,7/2,8/6 (3回コース) | 姿勢改善体操 | 100 |
| バランス健康体操 教室(2回目) | 9/3,10/1,11/5 (3回コース) | 姿勢改善体操 | 107 |
| 手づくり作品教室 | 6/15 | 「豆のストラップと輪ゴム掛けマグネット」 作製 | 34 |
| 男性のための筋トレ 講座(6回コース) | 7/16,8/20,9/17, 10/15,11/19, 12/17 | 60代からの男性のための手軽にできる筋 カトレーニング | 96 |
| 手づくり作品教室 | 7/29 | 「押し花のハート型ガラス・ネックレス」の 作製 | 16 |
| 手づくり作品教室 | 9/3 | 「ガロン型ブルーチとスリッパ・ストラップ」の作製 | 35 |
| 手づくり作品教室 (2回コース) | 10/29,10/31 | 「ショルダーバッグ」の作製 | 32 |
| 椅子ヨガ教室 | 11/2,12/7 | 椅子に座ったままでできるシニア向けヨガ | 39 |
| 頭の体操教室 (2回コース) | 12/3,1/7 | ①第1部：頭の体操 第2部：手づくり作品「お祝用箸袋」、 サマナーズ ②第1部：頭の体操 第2部：手づくり作品「紙でっぼう」 | 38 |
| 計 | | | 960 |

③卓球、ラージボール、バンパー、囲碁・将棋等高齢者のニーズにあった趣味を通じて交流を図り、心身の健康増進に努めた。

(7) シルバーボランティアセンター事業の推進（人材養成推進事業）

高齢者のボランティア活動の育成推進と拡充を図り、地域活動への参加を推進した。

①ボランティアグループの他、近隣の老人クラブ等に活動の場所を提供した。

| グループ名 | 回数 | 参加人数 | グループ名 | 回数 | 参加人数 |
|--------------|----|------|-----------------|----|------|
| SA生きがい教室 | 10 | 145 | 歌体操クラブリーダー | 1 | 21 |
| 老人クラブ | 4 | 63 | 新舞踊会 | 23 | 175 |
| VG「ペンの会」 | 1 | 6 | ファミサポ会員交流会 | 2 | 87 |
| VG「十悠会」 | 3 | 19 | 東大阪市福祉施設会 | 1 | 20 |
| VG「つぐみ」 | 1 | 13 | 東大阪市ボランティア連絡会 | 1 | 63 |
| VG「フローラ」 | 1 | 6 | 地域安心生活サポーター研修会 | 1 | 41 |
| VG「i f (イフ)」 | 1 | 5 | 東大阪市キャラバンメイト連絡会 | 1 | 8 |
| 計 | | 51回 | 672人 | | |

②ボランティアグループの交流会・定例会の開催

| ボランティアグループ名 | 内 容 | 回数 | 延べ人数 |
|------------------------|--|----|------|
| 介護予防活動ボランティアグループ「サボテン」 | 定例会：月1回（第4月曜日） 活動内容のスキルアップと次回の打ち合わせ | 11 | 115 |

③介護予防活動ボランティアによる「出前体操ひろば」の実施

| 実施日時 | 実施場所 | 内 容 | 回数 | 延べ人数 |
|----------------------|---------------|---------------------|----|------|
| 第1（木） 13:30-14:30 | リープデイサービスセンター | 転倒予防体操やレクリエーション等の実施 | 10 | 163 |
| 第2（水） 13:30-14:30 | 長瀬共同浴場 | | 10 | 103 |
| 第4（火） 13:30-14:30 | フォーユー東大阪寿 | | 8 | 134 |
| 計 | | | 28 | 400 |

④ボランティア養成講座等の実施

○「高齢者レクリエーションボランティア講座」＜2回コース＞

～ボランティア活動を楽しみませんか！～

高齢者のボランティア活動の推進と拡充を図り、地域活動への参加促進に努めた。

| 開催日 | 内 容 | 講 師 | 参加人数 |
|-------|---|---------------------------|------------|
| 3/3,7 | ①レクリエーションで心身ともにリフレッシュ ②レクリエーションの進め方とボランティア活動 | 東大阪レクリエーション研究会 宮田 良一 氏 | (延べ) 38 |

○「シニアまちあるき案内人ボランティア養成講座」＜5回コース＞

高齢者のボランティア活動の推進と拡充を図り、地域活動への参加促進に努めた。

| 開催日 | 内 容 | 講 師 | 参加人数 |
|---------------|--|---|------------|
| 3/10,17,24,31 | 東大阪市の歴史や文化を学び、周辺のまちあるき案内人として活動できることを学ぶ | ・元文化財課協会職員 勝田 邦夫 氏 ・東大阪観光協会 大西 由起子 氏 | (延べ) 60 |

⑤シルバーボランティアセンターの活動内容

| 活動内容 | 行事援助 | 話し相手 | 外出介助 | 朗 読 | 演芸訪問 | 介護予防体操 | その他 | 計 |
|-------|------|------|------|-----|------|--------|-----|-----|
| 件 数 | 10 | 0 | 0 | 9 | 0 | 28 | 0 | 47 |
| 活動延人数 | 27 | 0 | 0 | 9 | 0 | 121 | 0 | 157 |

⑥転倒予防体操の普及等、介護予防活動を推進するボランティアグループ「サボテン」の活動支援と交流会を実施。

(8) 三老人センター利用者の交流事業（詳細は角田総合老人センターに表記）

第2回 六老人センターカラオケ交流会（参加人数 6名）

(9) 実習生の受け入れ

小阪病院看護専門学校生 平成28年1月12日～3月3日までの間 10人

(10) 高齢者地域支え合いセンター事業のランチ

認知症の理解を深めることやねたきりになった場合、またねたきりになった家族を介護している人たちが、地域で安心して暮らし続けることができるように、地域で助け合い、支え合うことができることを目指して三人センターが協力して事業を実施した。

○三人センターで「平成27年度介護予防活動ボランティアグループ一覧冊子」を作成し、関係機関等に配布した。

○東大阪市キャラバン・メイト連絡会総会のために会場を提供し、情報の共有に努めた。

○角田総合老人センターと連携して「けんこう運動見本市」に当センターの介護予防活動ボランティアグループ「サボテン」による「かぞえうた体操」を披露した。

○地域安心生活サポーター養成講座の実施。

○認知症サポートボランティア養成講座（スキルアップ）を2回実施した。

○地域安心生活サポーター（援助会員）のスキルアップ研修会を実施した。

4. コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業が開始され11年が経過した。社会的にも課題となっているセルフネグレクトや複合多問題等の相談も増加傾向にあることから、地域の協力や分野を超えた専門機関との更なる連携強化に努め、社協地域担当職員（COW）主催の地域福祉ネットワーク推進会議においても、専門機関の顔の見える関係の構築に取り組み多職種による連携支援を図った。

また、平成24年度より開催しているCSWとCOWの合同会議では、今年度もスーパーバイザーによる指導や行政の協力を仰ぎ、情報共有やスキルアップに取り組んだ。

(1) いきいきネット相談支援センターCSW活動報告書の作成、CSW・COW活動報告書の概要版の作成

(2) 相談業務の資料収集と情報提供

(3) 各関係機関との連携

- ① 校区福祉委員会連合会
- ② 民生委員児童委員協議会連合会
- ③ 自治協議会
- ④ リージョン企画運営委員会
- ⑤ 社会貢献支援員、野宿生活者巡回相談員
- ⑥ 基幹型地域包括支援センター、地域包括支援センター
- ⑦ 障害者就業生活支援センター、自立生活支援センター、障害児者相談センター
- ⑧ 市内の小学校、中学校、地域教育協議会、子育て支援センター
- ⑨ 福祉事務所、保健センター等
- ⑩ 大阪社会福祉士会（ホームレス巡回相談指導事業）
- ⑪ 大阪府地域生活定着支援センター
- ⑫ 東大阪市動物指導センター

(4) 広報啓発

- ① 機関誌「東大阪ふくしだより」4/15号、10/1号に掲載
- ② 「東大阪市政だより」福祉のなんでも相談（リージョン出張相談）掲載

(5) 東大阪市CSW・COW合同連絡会の開催（計12回）

情報交換とさらなる連携強化を目指して、平成24年度より、CSW・COWが毎月合同で連絡会を開催した。また、今年度も引き続き、大阪教育大学の新崎准教授をスーパーバイザーとして招き、助言や指導のもとCSWのスキルアップや行政との連携を図った。

・開催日：毎月第2木曜日

- ・開催場所：東大阪市役所 会議室
- ・出席者：新崎准教授、市福祉部福祉企画課、CSW（13人）、COW（7人）、コーディネーター

(6) CSW連携会の開催（計12回）

13人のCSWが個別相談への支援や地域のセーフティネットの構築に向けて協働するために、毎月連携会を開催し、情報交換やピアスーパービジョンをおこなった。

(7) CSW・COW合同研究会の開催（計12回）

複合多問題を抱えた解決困難な事例の検討会等を行い、またスーパーバイザーの新崎准教授より、個別支援から地域支援への展開等についての助言や指導を仰いだ。

(8) COWが主催する地域福祉ネットワーク推進会議への協力と参加

(9) 各リージョンセンター（市民プラザ）での「福祉なんでも相談」の実施

(10) 担当中学校区の主な動き

① 縄手・縄手南中学校区いきいきネット相談支援センター・・・五条老人センターに設置

○延べ相談回数：836回（高齢者41件、障害者16件、子育て中の親5件、他4件）

○主な相談事例

- ・地域で孤立された精神障害のあるひとり暮らしの方へ医療と生活支援（保健センター、動物指導センター、病院、その他関係機関との連携）
- ・認知症の疑いがある高齢ひとり暮らしの方へ生活支援（地域包括支援センター、その他関係機関と連携）
- ・医療保護入院された方の退院後の生活支援（保健センター、その他関係機関と連携）
- ・精神の子どもと高齢者世帯への支援（地域包括支援センター、その他関係機関と連携）
- ・ひとり暮らし高齢者の訪問・見守り支援

○担当中学校区と隣接中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・縄手上四条校区福祉委員会「防災マップ作り」「敬老大会」「ひなまつり」「ふれあいサロン」「子育てサロン」「夏季サマースクール」
- ・縄手南校区福祉委員会「敬老大会」「介護予防教室」「子育てサロン」
- ・縄手上四条民生委員児童委員会
 - ・東地域ケア連絡会
- ・福祉事務所、保健センター、子育て支援センター、障害者就業生活支援センター等
- ・縄手南民生委員児童委員会
 - ・東地域別会議
- ・東地域福祉ネットワーク推進会議

○その他

- ・五条老人センタークラブ活動発表会で、CSW相談コーナーを実施
- ・地域包括支援センター等と連携した相談活動
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等
- ・瓢箪山まちづくり協議会「キューたんステーション」にて他職種による街角福祉相談
- ・四条リージョンセンターにて「福祉なんでも相談」
- ・小阪病院看護学生にCSW事業説明

② 縄手北・枚岡中学校区いきいきネット相談支援センター・・・五条老人センターに設置

○延べ相談回数：2,100回（高齢者57件、障害者3件、子育て中の親2件、他8件）

○主な相談事例

- ・ひとり暮らし高齢者。緊急入院後の支援（地域包括支援センター、動物指導センター、社会貢献支援事業、福祉事務所、病院、警察と連携）
- ・介護保険の利用が難しい精神疾患のある高齢者の支援（地域包括支援センター、保健センターと連携）
- ・ひとり暮らし高齢者の見守りと介護保険制度の導入支援（地域包括支援センター、その他関係機関と連携）
- ・ゴミ屋敷状態でひとり暮らし高齢者の見守り支援（地域包括支援センター、その他関係機関と連携）

○担当中学校区と隣接中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・四条リージョンセンター企画運営委員会主催「やまなみ祭り」にてCSWの啓発活動
- ・縄手北校区福祉委員会「防災訓練」「敬老大会」「ふれあいの集い」「桜町サロン」
- ・枚岡西校区福祉委員会「敬老大会」「介護予防教室」
- ・縄手北、縄手東、枚岡東、枚岡西民生委員児童委員会
- ・地域教育協議会「縄北ふれあいフェスタ」
- ・東地域福祉ネットワーク推進会議
- ・東地域ケア連絡会
- ・子育て支援地域連携会議
- ・東地域別会議
- ・縄手北中学校「福祉体験学習」
- ・福祉事務所、保健センター、子育て支援センター、障害者生活支援センター等

○その他

- ・四条リージョンセンターにて「福祉なんでも相談」
- ・五条老人センタークラブ活動発表会にてCSW相談コーナーを実施
- ・旭町自治会館、キューたんステーションにて「まちかど福祉相談」
- ・地域包括支援センター等と連携した相談活動
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等
- ・小阪病院看護学生にCSW事業説明
- ・東大阪市生活改善推進協議会（手作り味噌）

③盾津・池島中学校区いきいきネット相談支援センター・・・角田総合老人センターに設置

○延べ相談回数：4, 349回

（高齢者68件、障害者34件、子育て中の親5件、他10件）

○主な相談事例

- ・知的障害の疑いがあり生活困窮されている方への生活支援（行政と連携）
- ・近隣とのトラブルがある世帯への相談支援（行政、各関係機関と連携）
- ・認知症高齢者と意思疎通が難しい子どもへの生活支援（地域包括支援センターと連携）

○担当中学校区と隣接中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・成和校区福祉委員会「防災訓練」「敬老大会」「いきいきサロン」「クリスマス会」
- ・鴻池東校区福祉委員会「防災訓練」「敬老大会」「いきいきサロン」「子育てサロン」「介護予防教室」
- 「ボランティア協力員研修会」
- ・弥栄校区福祉委員会「いきいきサロン」「健康講座」「福祉委員会総会」
- ・池島校区福祉委員会「防災訓練」「健康講座」「いきいきサロン」「子育てサロン」「介護予防教室」
- 「100円喫茶」「老人会演芸大会」
- ・池島、成和、鴻池東民生委員児童委員会
- ・地域福祉ネットワーク推進会議（東、中地域）
- ・子育て支援地域連携会議
- ・東地域ケア連絡会
- ・中地域別会議
- ・盾津ふれあいフェスティバル
- ・池島自治会館、新池島自治会館、盾津鴻池分館文化祭
- ・やまなみプラザ祭り
- ・社会貢献支援員CSW連絡会
- ・福祉事務所、保健センター、子育て支援センター、障害者支援センター等

○その他

- ・地域包括支援センター等と連携した相談活動
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等
- ・中鴻池リージョンセンターにて「福祉なんでも相談」

④盾津東・英田中学校区いきいきネット相談支援センター・・・角田総合老人センターに設置

○延べ相談回数：1, 297回

（高齢者18件、障害者15件、子育て中の親4件、他8件）

○主な相談事例

- ・高齢者と就労困難な子どもの二世帯。生活安定に向けた相談支援（生活困窮自立支援・福祉事務所等と連携）

- ・ひとり暮らしの認知症高齢者の見守り支援（福祉事務所、地域包括支援センター、民生委員、病院 と連携）
- ・精神疾患のある引きこもり状態の方の見守り支援（中保健センター、病院等と連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・民生委員児童委員会（加納、北宮、英田北、英田南）
- ・校区福祉委員会（加納）
- ・介護予防教室（単位自治会：英田北）
- ・いきいきサロン（単位自治会：北宮、老人会：加納）
- ・（障害）中地域別会議
- ・高齢者地域ケア会議地域別会議
- ・子育て支援地域連携会議
- ・社会貢献支援員CSW連絡会
- ・福祉事務所、保健センター、施設、事業所、病院 等
- ・中地域福祉ネットワーク推進会議

○その他

- ・中鴻池リージョンセンターにて「福祉なんでも相談」
- ・地域包括支援センター等と連携した相談活動
- ・他のCSW配置地域との情報交換や情報提供、相談のつなぎ 等

⑤楠根・高井田中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高井田老人センターに設置

○延べ相談回数：4, 022回

（高齢者75件、障害者24件、子育て中の親4件、他18件）

○主な相談事例

- ・認知症状のある高齢者と知的障害の子ども世帯への支援（各関係機関、近隣住民との連携）
- ・ひとり暮らしの知的障害と精神疾患のある方への就労支援（各関係機関と連携）
- ・認知症のひとり暮らしの方への支援（各関係機関と近隣住民との連携）

○担当中学校区と隣接中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・校区民生委員児童委員会（森河内、高井田西、楠根東）
- ・西地域別会議
- ・（C、E、F地域）地域別会議
- ・高井田市営住宅のニコニコサロンにて啓発
- ・第六南楽友いきいきクラブにて啓発
- ・西地域ミーティング
- ・西地域福祉ネットワーク推進会議
- ・校南東自治会の高齢者食事会にて啓発
- ・福祉事務所、保健センター、居宅介護支援事業所等
- ・稲田南自治会の班長会にて啓発
- ・校南東自治会の敬老会にて啓発
- ・意岐部校区自治連合会にて啓発

○その他

- ・地域支援「長瀬川ウォーキング」への参加
- ・ももの花祭りにて出張相談会
- ・桜町会、校南東町会合同運動会に出席
- ・ニコニコサロンのクリスマスに参加
- ・地域包括支援センター、社協地域担当職員（COW）と連携し「男性の食事会」開催
- ・楠根校区、森河内校区、高井田西校区文化祭に参加
- ・バリアフリーな街ふせのイベントにて啓発
- ・意岐部校区自治連合会敬老芸能大会に出席
- ・スマイルサポーター研修にて啓発
- ・森河内校区介護予防に参加、啓発
- ・クラブ活動発表会での「福祉なんでも相談」
- ・高井田西校区敬老大会に出席
- ・西地域別会議にて事例報告
- ・西第1地区民生委員児童委員会の研修に出席
- ・楠根リージョンセンターにて「福祉なんでも相談」

⑥新喜多・長栄中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高井田老人センターに設置

○延べ相談回数：6, 225回

（高齢者94件、障害者23件、子育て中の親11件、他24件）

○主な相談事例

- ・要介護状態の高齢者と子ども世帯。住居立ち退き問題と介護について、制度利用や生活安定に向けての支援（各専門機関と連携）
- ・高齢者との疾病のある子ども世帯。負債と住居の倒壊、高齢者虐待の疑いあり。世帯分離とその後の生活安定への支援（地域の方、各専門機関と連携）

- ・ひとり暮らしとなった無年金の高齢者への支援（各関係機関と連携）
- 担当中学校区と隣接中学校区における会議等への出席や訪問活動
- ・高井田東校区福祉委員会「公民分館運営委員会・福祉委員会合同会議」「敬老大会」「体育祭」「子育てサロンなないろ広場」自治会老人クラブ「パークシニアクラブ健康講座」「長寿さくら会健康講座」
 - ・長堂校区福祉委員会「子育てサロンめだかっこ」「敬老大会」「文化祭」「ひとり暮らし高齢者の食事会」
「認知症サポート養成講座」「介護予防教室」
 - ・意岐部校区自治連合会「自治連合会」「敬老芸能大会」
 - ・民生委員児童委員会（意岐部）
 - ・西第1地区民生委員児童委員研修会
 - ・地域福祉ネットワーク推進会議（西地域）
 - ・自立支援事業所 西地域別会議
 - ・社会貢献事業CSW連絡会
 - ・布施リージョンセンター20周年記念式典
 - ・福祉事務所、保健センター、子育て支援センター、障害者支援センター、放課後デイサービス 等
- ・ふせ支援ネット公開研修
 - ・西地域ミーティング
 - ・高齢者ケア会議地域別会議（F地域）
 - ・地域福祉活動報告会
- その他
- ・高井田老人センタークラブ活動発表会での「福祉なんでも相談コーナー」
 - ・「長瀬川ウォーキング」から自主サークル「長瀬川ウォーク」への発展への支援と協力
 - ・老人クラブ連合会カーリンコン（西地域）へ参加
 - ・「バリアフリーな街ふせ」イベント広報、開催協力、CSW啓発
 - ・地域包括支援センターと連携し「男性の食事会」開催
 - ・老人保健施設プレシオへ地域担当職員と連携しCOW・CSW啓発
 - ・スマイルサポータースキルフォローアップ研修にて事例報告、グループワーク等
 - ・介護支援専門員中河内第Ⅲブロック合同研修会へ参加
 - ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ 等
 - ・布施駅前リージョンセンターにて「福祉なんでも相談」

5. 地域福祉ネットワーク推進事業（地域担当）

（1）地域支援活動

社協地域担当職員（COW）が概ね各リージョン区に1名配属され、校区福祉委員会を中心に地域福祉を推進する各種団体が取り組む活動に対する支援を展開した。

また、日常的に取り組まれている、いきいきサロンや食事会等で地域の活動をされているボランティアや老人会の支援、また障害者の参加など幅広い地域支援に取り組んだ。

さらに、平成26年度よりコミュニティーソーシャルワーカー（CSW）とCOWのコーディネーターを角田総合老人センターに1名配置し、さらなる地域福祉の向上とセーフティネットの強化に努めた。

- ①新しい地域サロンが開催され、地域の集いの場となっている。
- ②ふれあい祭りで「防災スリッパ」をつくり、防災意識の強化につながった。
- ③防災訓練において、災害ボランティアや地域包括支援センターと協働し、第1次避難所までの危険箇所確認や車いす体験を行った。
- ④小学校で開催された高齢者疑似体験において、地域包括支援センターやCSWと協働しキッズ認知症サポーター養成講座を開催した。
- ⑤避難所生活の体験学習を取り入れ、より実践的な防災訓練を開催した。
- ⑥男性スタッフによる、男性を対象とする地域サロンが開催された。
- ⑦小学校と地域の協力により、保護者参加型の福祉体験学習が開催された。
- ⑧小学校の協力のもと、空き教室を利用した地域サロンが開催された。
- ⑨地域サロンと障害者関係の事業所と交流が図られた。
- ⑩地域サロンと地域密着型ボランティアとの交流が図られた。

(2) 専門機関との連携強化

①地域福祉ネットワーク推進会議の開催

この会議は平成24年度から取り組んでおり、専門機関における連携強化のため、各種事業者・関係機関等が高齢・児童・障害などの分野を超えてつどい、“制度の狭間にある人”“複合的な課題を抱えた人”などの地域課題の発見や解決への取り組みなど、地域福祉の推進のための連携や役割分担について話し合うことで、誰もが安心して暮らしていくことのできる福祉のまちづくりを展開していくために開催している。今年度で4年が経過し、分野を超えた専門機関同士の顔の見える関係づくりができつつあり、多職種連携のスムーズな支援へと発展している。

| 地域 | 開催日 | 内 容 | |
|----|-------|---|----------|
| 東 | 6/19 | 「生活困窮者自立支援法」について | (参加者53名) |
| | 10/9 | 「ひきこもり支援」について | (参加者46名) |
| | 2/19 | 社会資源マップづくり | (参加者54名) |
| 中 | 7/7 | 「顔の見える関係づくりから、気軽にすぐに電話(相談)できる関係づくりへ」 | (参加者35名) |
| | 11/24 | 「社会資源を掘り起こそう」～こんなサービスがあるよ～ | (参加者45名) |
| | 2/23 | 「みんなで創ろう、資源マップ」 | (参加者33名) |
| 西 | 7/31 | 「地域に暮らす人・つながり・絆の役割と仕組みを知ろう」 | (参加者35名) |
| | 2/1 | 「ゴミ屋敷事情からみる自分らしく生きるためにできること」 ～見たい、聞きたい、知ってみたい～ | (参加者35名) |

(3) 小地域ネットワーク活動の展開(実施校区福祉委員会：全45校区)

①活動内容

- 個別援助活動：見守り・声かけ訪問、配食サービス
- グループ活動：ふれあい食事会、いきいきサロン、世代間交流、子育て支援活動、ミニデイ、グラウンドゴルフ、日帰りバスツアー、研修会

②小地域ネットワーク活動の充実

- 介護予防事業は、小地域ネットワーク活動における介護予防の取り組みを推進し、介護保険の被保険者が要介護状態となることを予防し、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的として、校区福祉委員会が151回実施した。
- 災害時の取り組みについては、被災直後の地域住民同士の助け合いから、本格的な復興に向けての取り組みまで、その基盤となる平時から地域でのつながりが最も大切であることは明らかである。日ごろから地域福祉活動の中心として活動実践している校区福祉委員会が社会福祉協議会と連携して、日ごろの活動をいかし、地域住民とともにその地域を守るために、要援護者の支援活動を中心とした包括的な防災訓練に取り組んだ。

③小地域ネットワーク活動研修会の実施

於：イコーラムホール

| 開催日 | 事業名 | 内 容 | |
|-------|-----|---|--------|
| 10/16 | 研修会 | 「いつまでも自分らしく、いきいき暮らせるまちづくり」 第1部「心豊かに安心して暮らすことのできる成熟した高齢社会の実現」 第2部「地域で取り組む高齢者の交通安全」 | 121名参加 |

④小地域ネットワーク活動「介護予防事業」・「メニュー事業」実施状況

| 小地域ネットワーク活動「介護予防事業」 | 実施校区数 | 実施回数 |
|---------------------|-------|------|
| ①運動実技指導 | 21 | 37 |
| ②口腔衛生指導 | 7 | 9 |
| ③栄養指導 | 12 | 14 |
| ④健康講座 | 32 | 74 |
| ⑤認知症サポーター養成講座 | 15 | 15 |
| ⑥ボランティアスクール | 1 | 1 |
| ⑦広報啓発活動 | 1 | 1 |
| 小地域ネットワーク活動「メニュー事業」 | 実施校区数 | 実施回数 |
| ①災害時要援護者等防災訓練 | 17 | 17 |
| ②タウンミーティング(地域懇談会) | 0 | 0 |

6. 日常生活自立支援センター

(1) 日常生活自立支援事業

日々の暮らしに支援が必要な方々の福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理をお手伝いすることにより、地域で安心して生活を送ることを目的としている。

この一年間の利用状況は、新規利用契約の締結を72件おこなったが、死亡や施設入所、親族や成年後見人等の選任による管理などによりサービスを終了するケースが41件あり、利用件数は367件となった。

契約の終了に際しては、利用者の金銭や保管物品を引継ぐ相続人等が不明なケースが多くあり、その手続きに時間を要した。

また、成年後見人や福祉事務所、病院、作業所、施設、地域包括支援センターや居宅支援事業所などの関係機関から5,190件の生活相談があり、サービス利用希望は176件の相談受付があった。

利用希望の相談は、ほとんどが関係機関からであり、この段階では利用意思確認ができていない対象者が多く、内容を詳しく聞き取り、関係機関と連携して申込者順に面談を進めている。一方で、福祉事務所ケースワーカーを対象に相談受付表を見直し、利用者への利用意思確認を事前に把握するようにしたところ、事業の利用がスムーズに進み、利用手続の短縮が図れた。

○日常生活自立支援事業比較概要表

(単位：件数)

| 対象者の分類 | | 年 度 | 26年度 (参考) | 27年度 |
|--------------------------|---------|-----|--------------|-------|
| 1. 利用件数(年度末現在) | | | 336 | 367 |
| 区 分 | 認知症高齢者等 | | 122 | 129 |
| | 知的障害者等 | | 59 | 76 |
| | 精神障害者等 | | 155 | 162 |
| 2. 新規利用契約件数 | | | 87 | 72 |
| 3. 契約終了件数 | | | 49 | 41 |
| 4. 利用申込受付件数(初回相談援助件数) | | | 204 | 176 |
| 5. 相談援助件数(4の初回相談援助件数を除く) | | | 4,231 | 5,190 |
| 区 分 | 認知症高齢者等 | | 1,703 | 1,860 |
| | 知的障害者等 | | 624 | 977 |
| | 精神障害者等 | | 1,864 | 2,345 |
| | 不明・その他 | | 40 | 8 |
| 6. サービス派遣件数 | | | 6,588 | 7,820 |
| 区 分 | 認知症高齢者等 | | 1,761 | 2,108 |
| | 知的障害者等 | | 1,165 | 1,615 |
| | 精神障害者等 | | 3,662 | 4,097 |

(2) 東大阪市生活保護受給者福祉サービス利用援助及び金銭管理等支援事業

この事業は、東大阪市から事業委託を受け、平成25年1月1日より開始した。判断能力が不十分なために浪費や依存症等があり、生活課題を抱えた生活保護受給者の安定した社会生活、日常生活の維持と自立助長を目的とする事業である。

平成27年度も福祉事務所から新たに3件の支援事業利用申請兼同意書を交わし、対象者は13人になった。判断能力が著しく低下した対象者については、成年後見制度の市長申立をおこなう支援対象者について検討した。また、年金が遡って支給された対象者について、資産報告を厳正に行った結果、生活保護が廃止になったケースもあったが、継続して日常生活自立支援事業においてサービスを行っている。

平成28年度においても、利用者の社会生活・日常生活の維持と自立助長を図れるよう生活保護ケースワーカー等関係機関と連携をとり事業を推進していく。

(3) 市民後見推進事業

誰もが住み慣れたところで自分らしく安心して暮らせる地域づくりをめざすため、認知症、知的障害、精神障害等により判断能力が不十分な人が成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを進めるとともに、地域

福祉の観点から、市民が後見業務の新たな担い手として適切に活動できるよう支援し、成年後見制度の利用の促進を図ることを目的に実施している。

市民後見人の養成では、大阪府社会福祉協議会が開催する市民後見人養成講座の広報活動や基礎講習（4日間）、実務講習（9日間）に参加し、参加者の把握や施設実習（4日間）にかかる調整など、事務局として補助的な業務を行った。（養成講座の期間：6月～3月までの約10ヵ月間）

市民後見人バンク登録者研修では、後見活動に関する情報や知識の習得、グループワークでの事例検討会などの研修会（年8回）に事務局として補助的な業務を行った。そして、昨年9月には、大阪家庭裁判所から市民後見人の受任案件が打診され、現在、本市で2名が後見活動を展開している。

①平成27年度 市民後見人養成講座の参加人数

| オリエンテーション | 基礎講習 | 実務講習 | 修了者 | 登録者 |
|-----------|------|------|-----|-----|
| 47人 | 15人 | 13人 | 12人 | 12人 |

②市民後見人バンク登録者・受任状況

| 年度 | ～H26 | H27 | 計 |
|-----------|------|-----|-----|
| バンク登録者数 | 12人 | 12人 | 24人 |
| 市民後見人の受任数 | 1件 | 1件 | 2件 |

③専門相談（弁護士・司法書士・社会福祉士のいずれかの専門職と市民後見人で実施）

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 件数 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 6 |

④地域別バンク登録者研修の開催

（於：東大阪市役所）

| 日時 | 内容 | 講師 | 参加人数 |
|------|--------------------------------------|----------|------|
| 3/11 | 成年後見人市長申立について 市民後見人受任者とバンク登録者との交流 | 市職員・社協職員 | 4人 |

7. 基幹型地域包括支援センター（角田・荒川）

一人ひとりの高齢者が尊厳を保ちながら、住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう支援することを目指し、平成18年度の介護保険制度改正により地域包括支援センターが設置され、9年が経過した。地域包括支援センターは市内19カ所に設置され、うち本協議会が運営する2カ所は基幹型地域包括支援センターの役割を担っている。基幹型では、高齢者支援に関わる諸活動を総合的に調整・推進することを目的に設置された東大阪市高齢者地域ケア会議の事務局を担っている。今年度に開催運営した会議は、機関等代表者会議（1回）、企画運営会議（12回）、高齢者虐待防止専門会議（12回）、地域別会議（21回）、個別支援策検討会議（728回）の5会議774回となった。

地域ケア会議の課題としては、高齢者虐待防止など権利を守るためのしくみ、在宅生活の継続を困難にしている大きな要因のひとつである認知症への支援、重度の要介護者や介護家族を支えるフォーマル・インフォーマルなネットワークづくりを位置づけている。

担当地域においては、健康づくりや介護予防推進のために、介護予防教室開催や介護予防プログラムへの参加を多数の市民に働きかけた。また、在宅高齢者介護者リフレッシュ事業の開催および東大阪市介護支援専門員連絡会の事務局を継続して担当している。

(1) 相談件数

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 (見込) |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------------|
| 角田 | 388 | 357 | 456 | 457 | 363 | 402 | 500 | 345 | 401 | 385 | 374 | 406 | 4,834 |
| 荒川 | 274 | 316 | 403 | 408 | 350 | 352 | 461 | 420 | 451 | 432 | 445 | 442 | 4,754 |

相談内容内訳

| 項目 | 相談件数 | 内訳 | 相談者 | | | | 相談内容（重複相談含む） | | | | | | |
|--------|-------|----|-----|-----|-------|-------|--------------|-------|--------|------|-------|------|-------|
| | | | 本人 | 家族 | ケア | 他 | 介護保険 | 介護 | 福祉サービス | 保健医療 | 家族関係 | 介護予防 | 他 |
| 角田 | 4,834 | 訳 | 439 | 526 | 480 | 3,389 | 3,330 | 2,793 | 88 | 66 | 858 | 12 | 1,459 |
| 荒川 | 4,754 | | 228 | 467 | 543 | 3,516 | 3,793 | 795 | 235 | 750 | 1,045 | 39 | 1,054 |
| 合計(見込) | 9,588 | | 667 | 993 | 1,023 | 6,905 | 7,123 | 3,588 | 323 | 816 | 1,903 | 51 | 2,513 |

| 食の自立支援事業（配食サービス） 利用決定にかかる調査 | 角田 | 荒川 | 合計 |
|--------------------------------|----|----|----|
| | 8 | 19 | 27 |

(2) 介護予防支援（給付管理数）

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 角田 | 326 | 329 | 337 | 339 | 338 | 343 | 340 | 339 | 335 | 335 | 334 | 330 | 4,025 |
| 自プラ | 100 | 95 | 95 | 94 | 95 | 96 | 95 | 95 | 94 | 93 | 94 | 95 | 1,141 |
| 他プラ | 226 | 234 | 242 | 245 | 243 | 247 | 245 | 244 | 241 | 242 | 240 | 235 | 2,884 |
| 荒川 | 349 | 341 | 347 | 355 | 351 | 357 | 358 | 355 | 360 | 374 | 372 | 387 | 4,306 |
| 自プラ | 94 | 83 | 85 | 86 | 87 | 91 | 90 | 90 | 86 | 87 | 87 | 88 | 1,054 |
| 他プラ | 255 | 258 | 262 | 269 | 264 | 266 | 268 | 265 | 274 | 287 | 285 | 299 | 3,252 |

(3) 地域介護予防推進事業

<角田>

| 開催日 | 曜 | 場所 | テーマ | 講師 | 参加数 |
|-------|----|--------------|------------------------|---------------------------|-----|
| 第2(月) | 12 | 八戸ノ里ユ-カハツ集会所 | 3B体操 | 日本3B体操協会 公認指導者 栗本 紀世 氏 | 156 |
| 第1(火) | 11 | 春宮住宅2棟集会所 | 3B体操 | 日本3B体操協会 公認指導者 栗本 紀世 氏 | 247 |
| 第3(火) | 12 | 春宮住宅10棟集会所 | 3B体操 | 日本3B体操協会 公認指導者 栗本 紀世 氏 | 161 |
| 第1(水) | 12 | 岩田自治会館 | 3B体操 | 日本3B体操協会 公認指導者 栗本 紀世 氏 | 128 |
| 第3(水) | 10 | 岩田公民分館 | レクリエーション、ゲーム等 | 地域包括支援センター角田 | 389 |
| 第2(木) | 5 | 岩田公民分館 | おしゃべりカフェ | 地域包括支援センター角田 | 105 |
| 第3(金) | 12 | 岩田西部自治会館 | 3B体操 | 日本3B体操協会 公認指導者 栗本 紀世 氏 | 168 |
| 第4(金) | 11 | 岩田自治会館 | 楽しくトライ体操、レクリエーション、ゲーム等 | 地域包括支援センター角田 | 320 |
| 5/11 | | 菱江公民分館 | 認知症サポーター養成講座 | 地域包括支援センター角田 | 24 |
| 5/18 | | 春宮住宅2棟集会所 | 楽しくトライ体操、生活不活発病予防について | 地域包括支援センター角田 | 27 |
| 5/24 | | 稲葉第1自治会館 | 楽しくトライ体操、レクリエーション、ゲーム等 | 地域包括支援センター角田 | 26 |

| 開催日 | 回 | 場 所 | テーマ | 講 師 | 参加数 |
|-------|---|-------------------|-------------------------|---------------------------------|-----|
| 7/12 | | 菱江公民分館 | 地域包括支援センターについて、脱水予防について | 地域包括支援センター角田 | 23 |
| 9/10 | | 岩田公民分館 | 防災について | 地域包括支援センター角田 | 23 |
| 9/13 | | 稲葉第1自治会館 | 特殊詐欺防止について | 地域包括支援センター角田 | 18 |
| 9/18 | | 西岩田自治会館 | 介護保険制度について | 地域包括支援センター角田 | 41 |
| 9/20 | | 菱屋東北会館 | 認知症について、レクリエーション、ゲーム等 | 地域包括支援センター角田 | 42 |
| 10/27 | | くすのきプラザ | ヨガ体操 | くらうど荒本 ヨガインストラクター 荒木 優子 氏 | 3 |
| 11/15 | | 稲葉第1自治会館 | 食中毒予防について | 中保健センター 保健師 叶 滋 氏 | 33 |
| 11/24 | | くすのきプラザ | クリスマスリース作り | 生駒ネーチャークラフトクラブ 吉岡 一成 氏 | 6 |
| 12/22 | | くすのきプラザ | トライクッキー作り | 食生活改善推進協議会 | 6 |
| 1/26 | | くすのきプラザ | 成年後見制度について | リーガルサポート 石原司法書士 | 21 |
| 2/4 | | 八戸ノ里ニューカイト 集会所 | 独居高齢者の緊急対応について | 地域包括支援センター角田 | 10 |
| 2/9 | | くすのきプラザ | 福祉用具について知ろう | 福祉用具 和奏職員 | 6 |
| 2/23 | | くすのきプラザ | 認知症サポーター養成講座 | 地域包括支援センター角田 | 13 |
| 3/8 | | くすのきプラザ | 腰痛・肩こり予防について | 寿山会 喜馬病院 理学療法士 | 6 |
| 3/22 | | くすのきプラザ | 詐欺被害防止について | 河内警察署 生活安全課職員 | 13 |

<荒川>

| 開催日 | 回 | 場 所 | テーマ | 講 師 | 参加数 |
|-------------|----|------------|--------------|------------------------------------|-----|
| 第2 (月) | 12 | 長瀬北公民分館 | 健康体操 | リズムング生涯体育研究会 健康運動指導士 竹内 節子 氏 | 162 |
| 第2・4 (木) | 23 | 長瀬人権文化センター | 健康体操 | リズムング生涯体育研究会 健康運動指導士 竹内 節子 氏 | 755 |
| 第2 (水) | 10 | わかば温泉 | みんなの体操とゲーム | 介護予防ボランティアグループ「サボテン」 | 103 |
| 5/26 | | 弥刀公民分館 | 認知症サポーター養成講座 | 地域包括支援センター荒川 | 68 |
| 6/23 | | 長瀬東公民分館 | 3B体操 | 日本3B体操協会 公認指導者 栗本 紀世 氏 | 22 |
| 7/28 | | 弥刀公民分館 | 3B体操 | 日本3B体操協会 公認指導者 栗本 紀世 氏 | 26 |
| 8/26 | | 長瀬東公民分館 | 熱中症について | 地域包括支援センター荒川 | 19 |
| 3/24 | | 長瀬東公民分館 | 栄養講座（おやつづくり） | 食生活改善推進協議会 | 24 |

(4) 地域包括支援センター連絡調整会議 12回（毎月第3木曜に開催）

(5) 地域包括支援センター担当職員研修会

| 開催日 | 場 所 | テーマ | 講 師 | 参加人数 |
|-------|------------|--|---|------|
| 6/24 | 角田総合老人センター | 「SOSオレンジネットワーク」の受付から配信までの流れについて | 東大阪市社会福祉協議会 角田総合老人センター 館長 大西 義人 氏 | 30 |
| 8/18 | 角田総合老人センター | ゴミ屋敷問題を考えてみよう | 武庫川女子大学 心理・社会福祉学科 准教授 大岡 由佳 氏 | 40 |
| 9/16 | 角田総合老人センター | 「認知症の人の自立をめざして」～認知症虐待における当事者視点のケアを考える～ | 社会福祉法人 由寿会 認知症相談支援・研修センター長 石川 進 氏 | 28 |
| 11/20 | 角田総合老人センター | 「法律的な見解を知る」～弁護士による専門的助言～ | 社会福祉法人 天心会 小阪病院 精神保健福祉士 他 | 31 |
| 1/20 | 角田総合老人センター | 処遇困難ケースの支援における法的見解について | 楠田和代法律事務所 弁護士 楠田 和代 氏 | 33 |
| 3/18 | 角田総合老人センター | 職種別交流会 | | 36 |

○東大阪市高齢者地域ケア会議

| 会 議 名 | 回数 | 内 容 | 事 務 局 |
|------------------------------------|-----|--|-----------------|
| 機関等代表者会議 | 1 | 委員33人 | 基幹型 |
| 企画運営会議 | 12 | 委員15人 | 基幹型 |
| 地域別会議 | 21 | 市内7地域に分け、年3回開催 | エリア内の地域包括支援センター |
| 個別支援策検討会議 (虐待疑い事例に関する会議567回を含む) | 728 | 複数の問題が絡み合い、単独の機関では支援困難な事例が年々増してきている。 虐待事例では本人のみならず養護者へも継続的な支援が必要となっている。 | 担当地域の地域包括支援センター |
| 高齢者虐待防止専門会議 | 12 | 保健センター(東・中・西) 福祉事務所(東・中・西) 保健所健康づくり課、地域包括ケア推進課 医師、精神科医師、弁護士 | 基幹型 |

○地域ケア会議参画申出数(H27.3.16現在)

| 地 域 | A | B | C | D | E | F | G | 合計(延べ数) |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---------|
| 参加数 | 112 | 129 | 140 | 160 | 130 | 225 | 178 | 1,074 |

※複数地域に参画している事業者あり

(6) 地域別会議

①第1回地域別会議

| 地 域 | テーマ | 参加人数 |
|-----------|---|------|
| A 7/31 | 「認知症の人の権利をまもる」～これって、虐待?～ 1. 最近の東大阪市の虐待の動向 2. グループに分かれての意見交換 | 51 |
| B 7/29 | 「高齢者が安心して暮らせるまちづくり」～減災にむけて～ 1. 活動報告 報告者: 池島校区福祉委員会 委員長 高田 茂夫 氏 2. グループワーク | 95 |
| C 8/4 | 「地域包括ケアシステムについて考える」～C地域が目指す地域ケア会議～ 1. 講演 講師: 一般社団法人 今井あったかサポート 代表理事 石井 日出弘 氏 2. グループに分かれての意見交換 | 116 |

| 地 域 | テーマ | 参加人数 |
|-----------|---|------|
| D 7/ 6 | 「認知症」視点を変えて考えてみませんか？ 1. 講 演 講師：認知症相談支援・研修センター結 センター長 石川 進 氏 2. グループに分かれての意見交換 | 124 |
| E 7/10 | 「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」～認知症になるとどんな事に困るのか考えよう～ 1. グループワーク（事例を通して話し合い、課題を抽出） 2. 発表、まとめ | 37 |
| F 8/ 4 | 「地域包括ケアシステムについて」～地域で支え合っているように～ 1. 講 演 講師：ノーマルライフ在宅サポートセンター代表 前田 正道 氏 2. グループに分かれての意見交換 | 103 |
| G 7/30 | 「介護と医療の橋渡し」～認知症高齢者を支えるために私たちが出来ること～ 1. 講 演 講師：医療法人 幸志会 もり内科クリニック 院長 田仲 みすず 氏 2. グループに分かれての意見交換 | 99 |
| 参加延べ人数 | | 557 |

②第2回地域別会議

| 地 域 | テーマ | 参加人数 |
|------------|---|------|
| A 12/ 3 | 「認知症の人の権利をまもる」～消費者被害を考える～ 1. 講 演 講師：東大阪市立消費生活センター 消費生活専門相談員 河合 早苗 氏 2. グループに分かれての意見交換 | 50 |
| B 12/ 4 | 「高齢者が安心して暮らせるまちづくり」～家から始めるコミュニティづくり「住み開き」のススメ～ 1. 講 演 講師：日常編集家 [分筆・音楽・場づくり] アサダ ワタル 氏 2. グループに分かれての意見交換 | 81 |
| C 12/ 5 | 「地域包括ケアシステムについて考える」～C地域が目指す地域ケア会議 ¹ -2～ 1. 事例報告 報告者：地域包括支援センター千寿園 中塚 英一 氏 報告者：地域包括支援センター向日葵 山田 美代子 氏 2. 質疑応答 他 | 122 |
| D 12/ 2 | これって高齢者虐待！？ ～「がんばってはるからしゃーない」を考える～ 1. 講 演 講師：たむらひネットワーク 田村 満子 氏（大阪社会福祉士会相談役） 2. グループに分かれての意見交換 | 99 |
| E 11/12 | 「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり 第2弾」～地域で出来ることを考えよう～ 1. グループに分かれての意見交換（事例を通じて話し合い必要な支援を抽出） 2. 発表、まとめ | 35 |
| F 11/17 | 「地域包括ケアシステムについて」～加納7丁目末広会の取り組み～ 1. 講 演 講師：加納7丁目末広会 会長 篠原 武 氏 2. 質疑応答 | 98 |
| G 10/27 | 「介護と医療の橋渡し」～頑張らない介護の経験～ 1. 講 演 講師：(株)ウェルビーライフ 代表取締役 伊庭 史子 氏 2. パネルディスカッション | 72 |
| 参加延べ人数 | | 557 |

③第3回地域別会議

| 地 域 | テーマ | 参加人数 |
|-----------|---|------|
| A 2/ 9 | 「認知症の人の権利をまもる」～実務家から見た成年後見制度～ 1. 講 演 講師：司法書士 桜事務所 櫻井 志奈毅 氏 2. 質疑応答 | 50 |
| B 3/ 4 | 「高齢者が安心して暮らせるまちづくり」～単位地域ケア会議を知ろう～ 1. 事例報告 報告者：地域包括支援センター向日葵 山田 美代子 氏 2. グループに分かれての意見交換 | 86 |
| C 3/19 | 「地域包括ケアシステムについて考える」～C地域が目指す地域ケア会議 ^パ ート3～ 1. 報 告（第1・2回C地域 地域別会議のアンケートから見えてきたもの） 2. 質疑応答 他 | 107 |
| E 3/11 | 「地域包括支援センターと出来る事」～相談から始まる助け合い～ 1. 地域包括支援センターと出来る事（事例を元に地域包括支援センターの役割を説明） 2. グループワーク、まとめ | 44 |
| F 2/16 | 「地域包括ケアシステムについて」～認知症の方を地域でどう支えていくのか？～ 1. 講 演 講師：近畿大学 非常勤講師 中西 久雄 氏 2. グループに分かれての意見交換 | 93 |
| G 3/ 1 | 「介護と医療の橋渡し」～認知症状を上手に伝えるツールを考えてみよう～ 1. 講 演 講師：医療法人 幸志会 もり内科クリニック 院長 田仲 みすず 氏 2. グループワーク | 103 |
| 参加延べ人数 | | 587 |

(7) 個別支援策検討会議

| 個別支援策検討会議 | 角 田 | 荒 川 | 基幹型以外 | 合 計 |
|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|
| ()内は虐待事例 | 383 (323) | 302 (216) | 43 (28) | 728 (567) |

(8) 広報活動（地域包括支援センターパンフレット）

- ①関係機関（福祉事務所・保健所、保健センター・警察署・消防署・人権文化センター・老人センター）
- ②市内の医師会会員・歯科医師会会員・薬剤師会会員
- ③市内および東大阪市近隣の医療機関
- ④東大阪市民生委員児童委員協議会連合会および校区福祉委員会連合会

(9) 学生を対象とした活動

| 開催日 | 対 象 | 講 義 | 内 容 |
|-----|------------------------|-----------|---------------------------|
| 10月 | 大阪市立大学医学部 (看護学科4回生) | 在宅看護学分野実習 | 同行訪問等（1名につき4日間） 計12名受入 |

(10) 東大阪市民生委員児童委員協議会連合会および校区福祉委員会連合会

| 開催日 | 場 所 | テーマ | 講 師 他 | 相談件数 |
|------|-------|--------|---|------|
| 3/ 2 | イコーラム | 認知症相談会 | 医師による相談（河内・枚岡医師会協力）や介護等についての相談（地域包括支援センター職員協力）を聞き取り、アドバイスを行う。 ○認知症の高齢者の介護をしている家族や、認知症が気になる高齢者から悩みを受けることを目的に企画。 | 16 |

IV. 玉串保育園

- 定員120名の保育と待機児解消の促進として12%の枠外入所を実施した。保育理念「子ども一人一人を大切に、健全な発育および地域福祉の推進を図りながら、保育所保育を積極的に増進する」に基づき、「はだか・はだし保育」を保育の基本方針として、四季折々の季節を感じる保育の経験や「体育」「音楽」「絵画造形」「言語」「食育」などのカリキュラムをとおして、豊かな心を育み、「心情・意欲・態度」が育つ保育活動の展開を実践してきた。
- 地域子育て支援事業では、登録制「ドレミファランド」（1クール7回）を実施した。在宅で子育てをしている保護者が参加しやすいプログラムや憩いの場として喜ばれ、子どもにとってもお友達作りやコミュニケーションの場として事業展開できた。
保健センターとの連携で、育児相談事業「保育所体験事業」（1クール10回）を実施した。保育園における子育て支援のニーズは高く、公民分館に向向く「お出かけ保育」として「スクスクランド」（月2回）「ぴよぴよランド」（月1回）等のあそびの広場では、校区福祉委員会との連携によりさらに子育て支援の幅を広げることができた。月2回の「園庭開放」は地域にも浸透し、季節ごとの取り組みも成果を上げることができ、ボランティアグループによる取り組みを導入することができた。
また平成21年度からスタートした大阪府認定の「スマイルサポーター（保育園における 地域貢献支援員）」の資格を有する職員（8名）が育児相談の担い手となっている。
さらに、一時預かり保育事業においては、保護者の就労支援やリフレッシュなど、様々な保育ニーズに応えていくことができた。
- 世代間交流事業としては、主に年長児が行っている、近隣の軽費老人ホーム「玉美苑」・「向日葵」の利用者と定期交流会、近隣地域の玉串老人会や玉串すみれ苑への訪問を通して交流を図ることができた。また中学2年生の職業体験、高校生の夏期ボランティア体験、デュアル実習、大学生の保育実習などの受入を実施した。

(年間行事)

| 月 | 日 | 行 事 内 容 | 月 | 日 | 行 事 内 容 |
|---|--------|----------------|---|---------|------------------|
| 4 | 1 | ・保育開始日 | 5 | 1 | ・子どもの日の集い |
| | 1・8・15 | ・スクスク・ぴよぴよランド | | 1・12・20 | ・なかよしタイム |
| | 2 | ・入園式 | | 7 | ・育児講座 |
| | 8・22 | ・体育あそび | | 8・9 | ・ぎょう虫検査 |
| | 9 | ・保護者全体説明会 | | 8・22・29 | ・のびのびキッズクラブ |
| | 10～17 | ・クラス懇談会 | | 8・22 | ・スクスク・ぴよぴよランド |
| | 10・24 | ・のびのびキッズクラブ | | 13 | ・親子遠足 |
| | 10・24 | ・園庭開放 | | 16 | ・防犯訓練 |
| | 14 | ・うたあそび | | 19 | ・内科検診、うたあそび |
| | 15 | ・避難訓練 | | 20 | ・わんぱくフェスティバル合同練習 |
| | 20 | ・交通安全指導 | | 21 | ・避難訓練 |
| | 22 | ・防犯訓練 | | 21・27 | ・体育あそび |
| | 23 | ・手話指導 | | 22・25 | ・身体計測 |
| | 24・27 | ・身体計測 | | 26 | ・誕生会 |
| | 28 | ・誕生会 | | 27 | ・園庭開放 |
| | | ・ドレミファランド（計7回） | | 28 | ・手話指導 |
| | | | | | ・ドレミファランド（計6回） |

| 月 | 日 | 行事内容 | 月 | 日 | 行事内容 |
|----|---------|-------------------|----|---------|------------------|
| 6 | 2~27 | ・個人懇談会(2・3・4・5歳児) | 7 | 1・8・15 | ・スクスク・ぴよぴよランド |
| | 2 | ・うたあそび | | 3~4 | ・合宿保育 |
| | 3 | ・玉美苑交流会 | | 4・31 | ・なかよしタイム |
| | 3・10・17 | ・スクスク・ぴよぴよランド | | 7 | ・七夕の集い |
| | 5 | ・わんぱくフェスティバル | | 8・22 | ・体育あそび |
| | 5・12 | ・のびのびキッズクラブ | | 10 | ・防犯訓練、のびのびキッズクラブ |
| | 10・24 | ・体育あそび | | 10・24 | ・園庭開放 |
| | 11 | ・幼児クラス遠足(ドリーム21) | | 14 | ・うたあそび |
| | 12・26 | ・園庭開放 | | 18 | ・プール閉まり、楽しい夕べの集い |
| | 13 | ・防犯訓練 | | 23 | ・手話指導 |
| | 15 | ・じゃがいも掘り | | 23・27 | ・育児講座 |
| | 16 | ・プール開き | | 24・27 | ・身体計測 |
| | 18 | ・避難訓練 | | 28 | ・誕生会 |
| | 19 | ・なかよしタイム | | | ・ドレミファランド(計4回) |
| | 19・22 | ・身体計測 | | | |
| | 20 | ・保育参観 | | | |
| | 23 | ・誕生会 | | | |
| | 25 | ・手話指導 | | | |
| | | ・ドレミファランド(計9回) | | | |
| 8 | 3 | ・育児講座 | 9 | 2・9・16 | ・スクスク・ぴよぴよランド |
| | 5・26 | ・体育あそび | | 4 | ・なかよしタイム |
| | 5・12・19 | ・スクスク・ぴよぴよランド | | 4 | ・避難訓練 |
| | 7・21 | ・なかよしタイム | | 8 | ・防犯訓練、敬老の日の集い |
| | 14・28 | ・園庭開放 | | 9・16 | ・体育あそび |
| | 18 | ・うたあそび | | 11・25 | ・のびのびキッズクラブ、園庭開放 |
| | 21 | ・防犯訓練 | | 15 | ・うたあそび |
| | 21・24 | ・身体計測 | | 15~28 | ・クラス懇談会 |
| | 25 | ・誕生会 | | 18 | ・育児講座 |
| | 27 | ・手話指導 | | 24 | ・お月見会、手話指導 |
| | 31 | ・避難訓練 | | 24・25 | ・身体計測 |
| | | ・ドレミファランド(計3回) | | 28 | ・誕生会 |
| | | | | | ・ドレミファランド(計7回) |
| 10 | 1 | ・創立記念日、地域交流事業 | 11 | 4・11・18 | ・スクスク・ぴよぴよランド |
| | 2・16 | ・なかよしタイム | | 6 | ・往生院民具供養館見学(5歳児) |
| | 3 | ・運動会 | | 7・20 | ・なかよしタイム |
| | 6 | ・幼児クラス遠足 | | 10 | ・避難訓練(消防署来園) |
| | 7~31 | ・個人懇談会(0・1歳児) | | 10 | ・内科検診 |
| | 7・14・21 | ・スクスク・ぴよぴよランド | | 11 | ・体育あそび、防犯訓練 |
| | 9 | ・のびのびキッズクラブ | | 12 | ・人形劇鑑賞会 |
| | 9・23 | ・園庭開放 | | 13 | ・のびのびキッズクラブ |
| | 13 | ・うたあそび | | 13・27 | ・園庭開放 |
| | 14・20 | ・体育あそび | | 17 | ・うたあそび |
| | 15 | ・保育参観 | | 19 | ・手話指導 |
| | 16 | ・避難訓練 | | 20 | ・玉串老人会交流会 |
| | 20 | ・防犯訓練 | | 25・26 | ・身体計測 |
| | 21・22 | ・秋祭り | | 27 | ・誕生会 |
| | 23 | ・手話指導 | | | ・ドレミファランド(計6回) |
| | 23・26 | ・身体計測 | | | |
| | 27 | ・誕生会 | | | |
| | 28 | ・なかよし運動会 | | | |

| 月 | 日 | 行 事 内 容 | 月 | 日 | 行 事 内 容 |
|----|--|--|----|--|--|
| 10 | 30 | ・ハロウィンパーティー ・ドレミファランド (計7日) | 11 | | |
| 12 | 2・9・16 3 4・18 5 9・16 11・25 11・25 13 14・21 15 17 18 18・21 19 22 24 | ・スクスク・ぴよぴよランド ・避難訓練 ・なかよしタイム ・生活発表会予行 ・体育あそび ・のびのびキッズクラブ ・園庭開放 ・生活発表会 ・育児講座 ・園内マラソン、乾布摩擦開始、 うたあそび ・おもちつき会 ・クリスマス会 ・身体計測 ・防犯訓練 ・誕生会 ・手話指導、地域交流事業 ・ドレミファランド (計2回) | 1 | 7 7・14・21 8 8・22 13・27 14 15 15・29 16 19 22 22・25 26 | ・新年子ども会、地域交流事業 ・スクスク・ぴよぴよランド ・のびのびキッズクラブ ・園庭開放 ・体育あそび ・うたあそび ・防犯訓練 ・なかよしタイム ・避難訓練 ・保護者会主催「お楽しみ会」 ・手話指導 ・身体計測 ・誕生会 ・ドレミファランド (計5回) |
| 2 | 2 3 3・10・17 10 10・12・13 10・24 12・26 16 18 19 19・22 23 26 29 | ・うたあそび ・節分の集い ・スクスク・ぴよぴよランド ・軽費老人ホーム八戸ノ里向日葵 来園 ・作品展 ・体育あそび ・園庭開放 ・進級卒園記念写真撮影、避難訓練 ・おわかれ遠足 ・手話指導、なかよしタイム ・身体計測 ・誕生会 ・のびのびキッズクラブ ・クラス懇談会 ・ドレミファランド (計4回) | 3 | 1 1~7 2・9 3・7・10 4 5 8 10 11 11・25 12・13 14 19 24 28 | ・ひなまつり会、綴山部屋来園 ・クラス懇談会 ・体育あそび ・スクスク・ぴよぴよランド ・うたあそび、なかよしタイム 玉串小学校見学 (5歳児) ・新年度新規面接 ・すみれ苑訪問 (5歳児) ・手話指導 ・おわかれ会、避難訓練、 のびのびキッズクラブ ・園庭開放 ・身体計測 ・誕生会 ・卒園式 ・地域交流事業 ・新喜多中学校吹奏楽部演奏会 ・ドレミファランド (計4回) ・平成27年度保育終了 |